

- 問1 豊臣秀吉が発令した法令において、「農民が刀・脇差・弓・槍・鉄砲その他の武器を持つことを厳しく禁止する」とした背景には、当時の社会状況に対するどのような懸念があったと考えられますか。法令の意図として最も適切なものを選びなさい。 （2015年 千葉県公立入試 類似）

1. 海外から流入するキリスト教徒が農民に武器を与え、宗教的な反乱を全国で引き起こすという懸念。

2. 農民が自衛のために武器を持つことで、大名による地方支配が強化されすぎてしまうという懸念。

3. 武器を所持し続けることが、年貢の未納や一揆の企てを誘発し、社会の混乱を招くという懸念。

4. 全国的な測量である太閤検地を行う際に、農民が武器を持って抵抗し、石高の算定が遅れるという懸念。
- 問2 豊臣秀吉が発令した、諸国の百姓が刀、脇指、弓、槍、鉄砲といった武器を持つことを厳しく禁止し、これらを没収することを定めた法令の名称と、その法令が目指した目的の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。 （2021年 大阪府公立入試 類似）

1. 禁中並公家諸法度 ― 天皇や公家の行動を統制し、朝廷の政治関与を防ぐため

2. 慶安の御触書 ― 農民の日常生活を細かく規定し、年貢を確実に徴収するため

3. 武家諸法度 ― 大名同士の勝手な婚姻を禁じ、軍事力を制限するため

4. 刀狩令 ― 農民による一揆を防止し、農業に専念させるため
- 問3 織田信長は、領国内の商工業を活発にし、人や物の往来を自由にするために、それまで交通の要所に設置され、通行税を徴収していた施設を廃止しました。信長が撤廃したこの施設を何といいますか。 （2021年 滋賀県公立入試 類似）

1. 座

2. 関所

3. 問屋

4. 宿場
- 問4 安土桃山時代の文化は、大名や豪商の富を背景とした豪華な特徴を持ちますが、その一方で千利休によって確立された、独自の美意識を持つ文化の事例を次の中から選びなさい。 （2023年 東京都公立入試 類似）

1. わび茶

2. 歌舞伎

3. 浮世絵

4. 水墨画
- 問5 16世紀半ば、戦国時代から安土桃山時代にかけて行われた南蛮貿易において、日本がヨーロッパ諸国から輸入した品物と、日本から輸出した品物の組み合わせとして適切なものはどれですか。 （2016年 香川県公立入試 類似）

1. 輸入：茶・仏像・銅銭 輸出：硫黄

2. 輸入：香料・陶磁器・木綿 輸出：金

3. 輸入：砂糖・石油・機械 輸出：絹織物

4. 輸入：生糸・鉄砲・ガラス製品 輸出：銀
- 問6 17世紀から18世紀の市民革命から始まり、20世紀の憲法による保障、さらには1948年の国際連合における世界人権宣言の採択へと続く人権保障の歴史において、初期の思想的支柱となった人物がいます。イギリスの出身で、王権神授説を否定して社会契約説を説き、近代民主政治の基礎を築いた思想家は誰ですか。 （2025年 宮城県公立入試 類似）

1. ジャン・ジャック・ルソー

2. ジョン・ロック

3. モンテスキュー

4. マハトマ・ガンディー
- 問7 14世紀から16世紀にかけて、イタリアの都市から始まった文化運動について述べた文として、最も適切なものはどれですか。この運動は、中世の神を中心とする考え方に対し、古代ギリシャやローマの文化を復興させることで、人間性や個性を尊重しようとしたものです。 （2025年 茨城県公立入試 類似）

1. 絶対王政の時期に、王の権威を象徴するために豪華で装飾的な芸術様式が確立された。

2. 「文芸復興」とも呼ばれ、ポッテイチェリなどの芸術家が人間中心主義に基づいた作品を残した。

3. 免罪符（贖罪状）の販売を批判したことをきっかけに、キリスト教の信仰のあり方を問い直した。

4. 科学的な思考を重んじ、理性の力によって社会の仕組みや不合理を改革しようとした。
- 問8 織田信長が安土城下などで実施した「楽市・楽座」と呼ばれる政策の目的として、当時の経済状況を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 （2019年 神奈川県公立入試 類似）

1. 特定の商人が結成した「座」による販売の独占を否定し、関所を廃止して自由な取引を認めることで、城下町の商業を活性化させること。

2. 農村の余った労働力を城下町に集め、公共事業に従事させることで、戦乱によって荒廃したインフラを復旧させること。

3. 鉄砲などの武器の製造を幕府の許可制とし、特定の武器商人にのみ特権を与えることで、兵力を安定的に確保すること。

4. キリスト教の布教を全面的に禁止し、寺院や神社の勢力を強めることで、商人たちから効率的に税を徴収すること。
- 問9 戦国時代から江戸時代にかけて、現在の島根県に位置するある鉱山では高品質な銀が大量に生産され、一時は世界の銀産出量の約3分の1を日本が占めていたと言われるほどの影響力を持っていました。2007年には世界文化遺産にも登録された、この鉱山の名称として正しいものはどれですか。 （2019年 徳島県公立入試 類似）

1. 石見銀山

2. 佐渡金山

3. 別子銅山

4. 足尾銅山
- 問10 16世紀の日本とポルトガルの間で行われた南蛮貿易において、戦国大名たちが軍事力を高めるために、火薬の原料としてこの国から盛んに輸入した物質はどれですか。 （2025年 島根県公立入試 類似）

1. 香料

2. 生糸

3. 銀

4. 硝石
- 問11 「全国統一と税」という見出しが掲げられた展示パネルにおいて、織田信長が安土などで実施した商工業の自由な発展を図るための政策が紹介されています。この「楽市・楽座」と呼ばれる政策が実施されたのは何世紀のことですか。 （2020年 山口県公立入試 類似）

1. 14世紀

2. 16世紀

3. 15世紀

4. 17世紀
- 問12 織田信長が実施した経済政策の目的と内容について、当時の社会背景を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 （2021年 滋賀県公立入試 類似）

1. 農村の余剰生産物を管理するため、各地の要所に新たな関所を設けて厳格な流通税を徴収した。

2. 問屋の活動を制限し、米の売買を許可された有力な武士のみに限定して商売を行わせた。

3. 特定の商人に「座」としての特権を認め、幕府への献金を強化することで財政の安定を図った。

4. 市場での税を免除して自由な取引を認めるとともに、関所を廃止して流通を盛んにした。
- 問13 15世紀にポルトガルやスペインが新航路の開拓を急いだ背景には、当時の国際情勢が深く関わっています。その背景を説明した文として最も適切なものはどれですか。 （2022年 栃木県公立入試 類似）

1. イギリスで発生した産業革命による大気汚染を避けるため、王族や貴族が移住先として新大陸を求めた。

2. オスマン帝国が地中海東部の交易ルートを支配したため、アジアの産物を手に入れるための別ルートが必要になった。

3. ルネサンスの影響で科学的根拠のない地球球体説が否定され、地平線の先を確認しようとする探検家が増えた。

4. モンゴル帝国の衰退により、それまで安全だったシルクロードを通じた陸上貿易が完全に途絶えた。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 武器を所持し続けることが、年貢の未納や一揆の企てを誘発し、社会の混乱を招くという懸念。	秀吉が残した文書によれば、農民が不必要な武器を隠し持っていることは、領主への年貢の支払いを拒否したり、一揆を企てたりすることに直結すると考えられていました。このため、武器を強制的に没収することで農民の武装解除を行い、社会の安定と中央集権的な支配の確立を目指しました。
問2	答え 4 刀狩令 ― 農民による一揆を防止し、農業に専念させるため	豊臣秀吉は、農民が武器を持って反抗（一揆）することを防ぐために、刀や鉄砲などの武器を没収する「刀狩令」を出しました。これにより、農民を耕作に専念させて年貢を安定的に確保しようとする狙いがありました。選択肢にある他の法令は、いずれも江戸時代に徳川幕府が制定したものであり、対象や時代背景が異なります。
問3	答え 2 関所	織田信長は、経済を活性化させ、軍事物資や情報の移動をスムーズにするために、交通の障害となっていた関所を撤廃しました。これにより、それまで課されていた通行税の負担がなくなり、商人が自由に移動できるようになったため、物流が大きく促進されました。
問4	答え 1 わび茶	安土桃山時代の文化は、城郭建築や障壁画に代表される「桃山文化」と呼ばれ、非常に壮麗で活気に満ちていました。その中にあって、堺の商人である千利休は、質素な中にある美しさを見出す「わび茶」を大成させました。これは、武士の精神修養としての側面も持ち、現代まで続く日本の伝統文化の基礎となりました。
問5	答え 4 輸入：生糸・鉄砲・ガラス製品 輸出：銀	南蛮貿易では、ポルトガル人やスペイン人が東南アジアや中国の拠点を介して日本と取引を行いました。日本からは当時世界有数の産出量を誇った銀が大量に輸出され、見返りとして戦国大名たちが求めた鉄砲や火薬、さらに中国産の生糸やヨーロッパの珍しいガラス製品などがもたらされました。茶や銅銭の輸入は日宋貿易や日明貿易の特徴であり、砂糖や石油などはより後世の貿易品です。
問6	答え 2 ジョン・ロック	ジョン・ロックはイギリスの思想家であり、市民革命の時期に『市民政府二論』を著しました。彼は、国家の権力は王が神から授かったものではなく、国民との契約に基づくものであると主張し、近代民主主義の先駆けとなりました。フランスのモンテスキューは三権分立を、ルソーは人民主権をそれぞれ主張してフランス革命に影響を与えましたが、17世紀のイギリスにおける社会契約説の確立においてはロックが中心的な役割を果たしました。
問7	答え 2 「文芸復興」とも呼ばれ、ボッティチェリなどの芸術家が人間中心主義に基づいた作品を残した。	ルネサンスは、古代ギリシャ・ローマの古典文化を再生（復興）させることで、中世の教会中心の価値観から脱却し、人間のありのままの姿や個性を肯定する「人間中心主義（ヒューマニズム）」を基盤としました。ボッティチェリの『春』などは、この時代の精神を象徴する作品の一つです。
問8	答え 1 特定の商人が結成した「座」による販売の独占を否定し、関所を廃止して自由な取引を認めることで、城下町の商業を活性化させること。	織田信長は、中世以来の特権団体であった「座」が持つ販売の独占権を否定しました。さらに、領地内の関所を廃止して物流をスムーズにすることで、誰でも自由に商売ができる環境を整えました。これにより、自分の本拠地である城下町に多くの物資や商人を集め、経済力を高めることを目指しました。
問9	答え 1 石見銀山	島根県大田市に位置するこの鉱山は、16世紀に朝鮮半島から「灰吹法（はいふきほう）」という効率的な精錬技術が導入されたことで、銀の産出量が飛躍的に増加しました。ここで生産された銀は、当時の国際通貨として東アジアやヨーロッパとの貿易において重要な役割を果たしました。新潟県の佐渡金山、愛媛県の別子銅山、栃木県の足尾銅山など、他の有名な鉱山と位置や産出資源を区別して理解しておく必要があります。
問10	答え 4 硝石	鉄砲の伝来とともに、その使用に不可欠な火薬の原料である硝石（しょうせき）が輸入されるようになりました。当時の日本は銀を豊富に産出していたため、銀を輸出して硝石や中国産の生糸などを入手していました。これは戦国時代の戦術に大きな影響を与えました。
問11	答え 2 16世紀	織田信長が活躍したのは、戦国時代の後半にあたる1500年代後半です。彼は安土城の城下町などで「楽市・楽座」を実施し、それまで特定の商人や職人の組合である「座」が持っていた独占的な販売権などの特権を廃止しました。これにより、誰もが自由に商売ができる環境を整えて城下町の繁栄を図りました。同時期には豊臣秀吉による太閤検地なども行われており、全国统一に向けた新たな税や経済の仕組みが作られた時代です。
問12	答え 4 市場での税を免除して自由な取引を認めるとともに、関所を廃止して流通を盛んにした。	信長は城下町を繁栄させて自らの勢力を強化するため、市場の税を免除し、特権的な商工業者の組合である「座」を廃止する「楽市・楽座」を行いました。これとあわせて、交通の要所にあった関所を撤廃することで、人や物の自由な往来を阻む壁を取り除き、商工業の活性化を通じた富国強兵を目指しました。
問13	答え 2 オスマン帝国が地中海東部の交易ルートを支配したため、アジアの産物を手に入れるための別ルートが必要になった。	強力な軍事力を持ったオスマン帝国が地中海交易の主導権を握り、高い関税を課したことで、従来の地中海ルートでは利益を上げにくくなりました。そこで、イタリアの諸都市やイスラム勢力を介さずにアジアへ到達できる、大西洋を中心とした新しい航路の探索が国家規模で進められました。

問1	豊臣秀吉が行った「太閤検地」の内容とその意義について、最も適切な説明はどれですか。（2016年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. 徳川家康が関ヶ原の戦いで勝利を収めた後、各地の大名に領地の再編を命じ、石高を確定させた。	2. 全国でバラバラだった升の大きさを統一し、一つの土地につき一人の耕作者を検地帳に登録して、年貢の負担責任を明確にした。	3. 足利義満が南北朝の統一を果たした後、有力な守護大名の勢力を抑えるために土地の面積を調査させた。	4. 織田信長が築いた安土城を拠点として、商工業を活性化させるために市場の税を免除し、自由な商売を認めた。
問2	桃山文化に関連する出来事や人物について述べた文として、正しいものを選びなさい。（2026年 埼玉県公立入試 類似）			
	1. 葛飾北斎が「富嶽三十六景」を描き、浮世絵が流行した。	2. 貸本屋が普及し、十返舎一九などの作者による滑稽本が人々の間で読まれた。	3. 庶民の間で、質素倹約を旨とする「わび茶」が町人文化の中心として広まった。	4. 狩野永徳が屏風画を描き、千利休が茶の湯を大成させた。
問3	16世紀後半から17世紀初めにかけて、日本がポルトガルなどとの南蛮貿易を盛んに行った理由のうち、当時の戦国大名が抱いていた背景や目的として最も適切なものはどれか。（2023年 北海道公立入試 類似）			
	1. 鉄砲や火薬などの最新の武器を導入し、戦乱における軍勢力を高めるため。	2. キリスト教を新しい国教として定めて、仏教勢力の抵抗を完全に抑え込むため。	3. 朝鮮半島を経由して、大陸の進んだ稲作技術を組織的に導入しようとしたため。	4. 鎖国体制を早期に確立するために、特定の外国勢力のみを国内に引き入れるため。
問4	1587年にバテレン追放令が出された背景や理由を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2021年 愛媛県公立入試 類似）			
	1. 江戸幕府がオランダとの貿易を優先するため、平戸にあったオランダ商館を長崎の出島に移転させる準備を進めたため。	2. 足利義満が明との間で始めた勘合貿易を復活させるために、倭寇を厳しく取り締まり、キリスト教を排除する必要があったため。	3. 九州を平定した際、宣教師が長崎などの土地を支配し、キリスト教徒が神社仏閣を破壊している状況を秀吉が危惧したため。	4. 島原・天草一揆を鎮圧した後に、全国のキリスト教徒を徹底的に把握するため、宗門改を制度化しようとしたため。
問5	1587年に豊臣秀吉が出した「バテレン追放令」と、当時の対外政策の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2023年 大分県公立入試 類似）			
	1. キリスト教の布教を全面的に禁止し、同時にヨーロッパ諸国との貿易も一切停止させた。	2. 宣教師の国外追放を命じたが、ポルトガルやスペインとの南蛮貿易は利益を重視して継続させた。	3. オランダを除くすべての外国船の来航を禁止し、貿易の窓口を長崎の出島に限定した。	4. キリスト教の信仰を武士にのみ認める一方で、農民には仏教を強制し貿易を奨励した。
問6	16世紀後半の戦国時代末期、九州の大名宗麟、有馬晴信、大村純忠といったキリシタン大名によってローマ教皇のもとへ派遣された、4人の少年からなる使節を何と呼びますか。（2019年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 遣隋使	2. 岩倉使節団	3. 天正遣欧少年使節	4. 慶長遣欧使節
問7	大航海時代において、ローマ教皇から新領土の占有を認められる条件として、キリスト教の布教を義務付けられ、日本への鉄砲伝来やキリスト教伝来にも深く関わった2つの国家の組み合わせとして適切なものを選んでください。（2024年 大分県公立入試 類似）			
	1. イギリスとオランダ	2. ポルトガルとスペイン	3. イタリアとドイツ	4. フランスとロシア
問8	16世紀にスペイン王の援助を受けて大西洋を南下し、南アメリカ大陸の南端を通して太平洋を横断する西回りの航海を行い、その後、船団が人類史上初めての世界一周を成し遂げたことで知られる人物は誰ですか。（2015年 大分県公立入試 類似）			
	1. アメリゴ・ヴェスプッチ	2. マゼラン	3. コロンブス	4. バスコ・ダ・ガマ
問9	1600年に起こり、徳川家康率いる東軍が石田三成ら西軍に勝利したことで、江戸幕府による全国支配の決定機となった戦いはどれですか。（2026年 沖縄県公立入試 類似）			
	1. 長篠の戦い	2. 関ヶ原の戦い	3. 桶狭間の戦い	4. 本能寺の変
問10	織田信長の活躍から豊臣氏の滅亡に至るまでの歴史的な流れを整理した際、本能寺の変が起こった時期の説明として最も適切なものはどれか。（2019年 熊本県公立入試 類似）			
	1. 桶狭間の戦いで今川義元を破った直後の時期	2. 徳川家康が関ヶ原の戦いで勝利し、江戸幕府を開いた後の時期	3. 豊臣秀吉が関東の北条氏を滅ぼし、天下統一を完成させた直後の時期	4. 長篠の戦いで武田氏を破った後、豊臣秀吉が天下を統一する前の時期
問11	2007年に世界文化遺産に登録された石見銀山遺跡が、他の大規模な鉱山遺跡と異なり、国際的に高く評価された特徴としてふさわしい説明はどれですか。（2019年 三重県公立入試 類似）			
	1. 日本で初めて労働組合が結成され、賃金の上昇と労働時間の短縮が実現した発祥の地である点。	2. 採掘された銀がすべて遣隋使や遣唐使の派遣費用として、大陸への支払いに充てられていた点。	3. 鉱山の運営に必要な森林資源の保護に配慮するなど、自然環境と共生した生産体制が維持されていた点。	4. 明治以降の近代化を支えるため、当時の最新技術であった製鉄業と一体化した巨大工場群が残っている点。
問12	14世紀頃からイタリアを中心に西ヨーロッパ各地へ広がった、古代ギリシャやローマの文化を復興させようとする芸術や学問上の新しい動きを何と呼びますか。（2022年 山口県公立入試 類似）			
	1. 十字軍	2. ルネサンス	3. 啓蒙思想	4. 宗教改革
問13	16世紀、スペイン王の援助を受けて大西洋を渡り、フィリピンで本人は亡くなったものの、その船団が人類で初めて世界一周を成し遂げた人物は誰ですか。（2016年 大阪府公立入試 類似）			
	1. バスコ・ダ・ガマ	2. コロンブス	3. マルコ・ポーロ	4. マゼラン
問14	大航海時代における探検家の活動について、ポルトガルの支援を受けインド航路を開拓した人物と、1492年にスペインの支援を受け西回りでアジアを目指した人物の組み合わせとして正しいものを選択してください。（2021年 沖縄県公立入試 類似）			
	1. バスコ・ダ・ガマ — コロンブス	2. マルコ・ポーロ — コロンブス	3. マゼラン — バスコ・ダ・ガマ	4. コロンブス — マゼラン

答え合わせ・解説

問1	答え 2 全国でバラバラだった升の大きさを統一し、一つの土地につき一人の耕作者を検地帳に登録して、年貢の負担責任を明確にした。	太閤検地では、全国で統一された「京升」を用いて土地の面積や収穫量（石高）を測り直しました。また「一地一作人の原則」により、土地の所有者（耕作者）を一人に特定して検地帳に登録したため、中間搾取を排除して着実に年貢を徴収する体制が整いました。これにより、荘園制が完全に崩壊しました。
問2	答え 4 狩野永徳が屏風画を描き、千利休が茶の湯を大成させた。	狩野永徳による力強い屏風画と、千利休による茶の湯の完成は、いずれも桃山文化を代表する事象です。葛飾北斎の浮世絵や貸本屋の普及、滑稽本の流行は、いずれも江戸時代の中期から後期にかけての町人文化（元禄文化や化政文化）の特徴であり、桃山文化とは時代背景が異なります。
問3	答え 1 鉄砲や火薬などの最新の武器を輸入し、戦乱における軍勢力を高めるため。	1543年の鉄砲伝来以降、戦国大名にとって新兵器である鉄砲や、国内で入手しにくいその原料（鉛や硝石）を確保することは、合戦を有利に進めるための最優先事項でした。そのため、大名たちは南蛮船の来航を歓迎し、貿易の利益を独占しようと努めました。キリスト教の布教を認めたのも、多くの場合、こうした貿易の利得を確保するための手段という側面がありました。
問4	答え 3 九州を平定した際、宣教師が長崎などの土地を支配し、キリスト教徒が神社仏閣を破壊している状況を秀吉が危惧したため。	秀吉は全国統一を進める中で、キリスト教が仏教など既存の権威を否定することや、宣教師を通じて土地が海外勢力に渡ることを警戒しました。選択肢にあるオランダ商館の移転や島原・天草一揆への対応は、いずれも後の江戸時代の出来事であり、勘合貿易は室町時代の事象です。
問5	答え 2 宣教師の国外追放を命じたが、ポルトガルやスペインとの南蛮貿易は利益を重視して継続させた。	豊臣秀吉は、キリスト教が自身の統治の妨げになると判断して宣教師の追放を命じましたが、南蛮貿易による経済的利益や物資の調達は重視していたため、貿易そのものは禁止せず継続させました。江戸時代初期の徳川家光による「鎖国」の完成（貿易の停止や制限）と混同しないように注意が必要です。
問6	答え 3 天正遣欧少年使節	この使節は、イエズス会の宣教師ヴァリニャーノの勧めにより、伊東マンショを中心とする4人の少年が正使・副使として選ばれました。カトリック教会の最高指導者であるローマ教皇に謁見することで、日本における布教活動への支援を得ることや、少年たちにヨーロッパのキリスト教世界の発展を直接見せることを目的としていました。
問7	答え 2 ポルトガルとスペイン	15世紀後半から16世紀にかけて、未知の航路を開拓して世界進出を先導したのは、イベリア半島に位置するポルトガルとスペインでした。両国は教皇の認可のもと、到達した土地を自国の領土とする代わりに、その地の先住民などにキリスト教を広める役割を担いました。日本に初めて到達したヨーロッパ人も、この両国の関係者であり、ザビエルの来日など宗教的な活動が外交や貿易と密接に結びついていました。
問8	答え 2 マゼラン	1519年にスペインを出発したマゼラン（マガリャンイス）の船団は、南米南端の海峡を抜けて太平洋に到達しました。マゼラン自身はフィリピンで命を落としましたが、生き残った部下たちが1522年にスペインに帰還したことで、地球が丸いことが実証されました。コロンブスは西インド諸島に到達しましたが世界一周はしておらず、バスコ・ダ・ガマはアフリカ南端経由の東回り航路でインドに到達した人物です。
問9	答え 2 関ヶ原の戦い	豊臣秀吉の死後、次代の主導権を巡って全国の大名が二分されたこの戦いは、「天下分け目の戦い」と呼ばれます。勝利した徳川家康は圧倒的な権力を掌握し、1603年に征夷大將軍となって江戸幕府を開くことで、約260年続く安定した近世国家の体制を築きました。
問10	答え 4 長篠の戦いで武田氏を破った後、豊臣秀吉が天下を統一する前の時期	織田信長が鉄砲を用いた戦術で武田氏を破った長篠の戦いは1575年であり、本能寺の変はその後の1582年に発生した。信長の死後、その事業を引き継いだ豊臣秀吉が1590年に関東の北条氏を降して天下を統一しており、本能寺の変はその中間に位置する出来事である。関ヶ原の戦いや豊臣氏の滅亡はさらにその後の時代にあたる。
問11	答え 3 鉱山の運営に必要な森林資源の保護に配慮するなど、自然環境と共生した生産体制が維持されていた点。	石見銀山は、森林を完全に破壊することなく、燃料となる薪や炭を確保するために計画的な植林が行われるなど、環境に配慮した鉱山運営が行われていました。このように自然と産業が共生していた歴史的背景は、現代の持続可能な開発の観点からも重要視され、世界遺産登録の大きな要因となりました。近代化の象徴である製鉄業と関連が深いのは、同じく世界遺産の「明治日本の産業革命遺産」に含まれる官営八幡製鉄所などです。
問12	答え 2 ルネサンス	十字軍の遠征などを通じてイスラム世界から古代ギリシャ・ローマの文献がもたらされたことを背景に、神中心の中世的な考え方から、人間らしい生き方を肯定する文化運動が盛んになりました。これを「再生」を意味する言葉で表現します。
問13	答え 4 マゼラン	大航海時代の16世紀、スペインの支援を受けたマゼラン（マガリャンイス）の船団は、南米大陸南端の海峡を通過して太平洋を横断しました。マゼラン自身はフィリピンでの戦いで命を落としましたが、生き残った乗組員が1522年にスペインに帰還し、地球が丸いことを実証しました。
問14	答え 1 バスコ・ダ・ガマ ―― コロンブス	15世紀から16世紀にかけて、ポルトガルとスペインは激しく新航路の開拓を競いました。ポルトガルはアフリカ大陸を南下し、1498年にバスコ・ダ・ガマが喜望峰を経由してインドへ到達しました。これに対しスペインは、1492年にコロンブスの提案を採用して大西洋を横断させる航海を支援し、アメリカ大陸の発見へと繋げました。マゼランは後にスペインの支援で世界周航を成し遂げた人物です。

問1	織田信長は、領国内の経済を活性化させるために「関所の廃止」を実施しました。この政策と同時に行われた、市場における独占的な特権を持つ「座」を否定し、誰でも自由に商売ができるようにした政策の名称を選んでください。 （2024年 広島県公立入試 類似）			
	1. 刀狩	2. 参勤交代	3. 楽市・楽座	4. 検地
問2	大航海時代において、コロンブスが大西洋を西へ進むことでアジアを目指した背景や理由として、最も適切な説明はどれですか。 （2015年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. ヨーロッパで過剰生産されていた毛織物を、アジアの寒冷な地域へ輸出する販路を広げるため。	2. アフリカ大陸南端を経由する東回り航路がすでに他国に独占され、通行が禁止されていたため。	3. 地球球体説に基づき、大西洋を西へ航海すれば東洋のアジアに到達できると考えたため。	4. アメリカ大陸の存在が既に知られており、そこを経由してアジアへ向かうのが最短だと判断したため。
問3	16世紀のヨーロッパで宗教改革が起こった背景と、その後の日本への影響についての説明として正しいものを選択してください。 （2021年 鹿児島県公立入試 類似）			
	1. ルターがキリスト教を否定して新しい宗教を作ったため、行き場を失った旧来の信者が日本へ亡命してきた。	2. 教会の腐敗を正そうとする動きからキリスト教の新教が生まれ、それに対抗した旧教側が布教のため日本へ来航した。	3. アメリカ独立戦争の影響を受けて自由主義の思想が広まり、宣教師が民主主義を伝えるために日本を訪れた。	4. 聖地エルサレムをイスラム勢力から奪還する運動が激化し、その軍資金を得るために日本との南蛮貿易が開始された。
問4	太閤検地がそれまでの土地制度（荘園制）と大きく異なる点について、農民との関わりから述べたものとして正しいものはどれですか。 （2023年 和歌山県公立入試 類似）			
	1. 家族の人数や性別に応じて土地を割り当て、6年ごとに調査を行う仕組みを全国に広めた。	2. 貴族や寺社が所有する荘園の権利を保障し、検地によってその私有地をさらに拡大させた。	3. 土地の売買を完全に自由化し、市場価格に応じた現金を納税させる制度へと移行した。	4. 一つの土地に対して、実際に耕作している農民一人を検地帳に登録し、年貢の負担者とした。
問5	安土桃山時代には、姫路城のような壮大な城郭が築かれ、その内部は金箔をふんだんに使った豪華な障壁画で飾られました。このような、戦国大名や豪商の権力と富を背景とした、豪華で力強い特色を持つ文化を何と呼びますか。 （2024年 茨城県公立入試 類似）			
	1. 化政文化	2. 天平文化	3. 桃山文化	4. 国風文化
問6	鎌倉時代に栄西によってもたらされた禅宗（臨済宗）と、安土桃山時代に行われた天正遣欧使節の派遣について、それぞれの背景や特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 （2016年 山口県公立入試 類似）			
	1. 禅宗は「南無阿弥陀仏」と唱えるだけで救われると説いたため農民に広まり、天正遣欧使節は江戸幕府による鎖国政策を止めるよう交渉するために派遣された。	2. 禅宗は経典の読誦を一切否定したため庶民の間で爆発的に流行し、天正遣欧使節は明との勘合貿易を再開させるための許可を得るために派遣された。	3. 禅宗は加持祈祷によって現世の利益を追求したため公家に好まれ、天正遣欧使節は鉄砲の大量購入と火薬の原料を確保する契約を結ぶために派遣された。	4. 禅宗は厳しい修行を重視したため当時の幕府や武士に受け入れられ、天正遣欧使節は宣教師の勧めにより西洋のキリスト教世界の状況を確認するために派遣された。
問7	織田信長の行動を年代順に並べたとき、1560年の「桶狭間の戦い」よりも後で、1577年の「安土の城下町での楽市令」よりも前の時期に行われた出来事として、正しいものはどれですか。 （2019年 山形県公立入試 類似）			
	1. キリスト教の布教を許可し、南蛮貿易を奨励した。	2. 鉄砲を組織的に利用し、長篠の戦いで武田軍を破った。	3. 明智光秀の謀反により、本能寺で自害した。	4. 将軍の足利義昭を京都から追放し、室町幕府を滅亡させた。
問8	16世紀後半、九州のキリシタン大名である大友宗麟、有馬晴信、大村純忠の3名が、ローマ教皇のもとへ派遣した、4人の少年を中心とする使節団の名称を何といいますか。 （2026年 岐阜県公立入試 類似）			
	1. 慶長遣欧使節	2. 岩倉使節団	3. 天正遣欧使節	4. 朝鮮通信使
問9	豊臣秀吉が1590年に成し遂げた「全国統一」の過程における出来事として、正しい説明はどれか。 （2026年 富山県公立入試 類似）			
	1. 本能寺の変で織田信長を討った明智光秀を山崎の戦いで破った。	2. 鉄砲を組織的に利用して長篠の戦いで武田氏の軍勢を破った。	3. 小田原を本拠地とする北条氏を滅ぼし、全国の諸大名を服従させた。	4. 関ヶ原の戦いで西軍に勝利し、征夷大將軍となって幕府を開いた。
問10	大航海時代におけるポルトガルの活動について述べた文として、内容が正しいものを次のの中から選びなさい。 （2026年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 大西洋を南下して喜望峰を経由するルートにより、アジアとの直接貿易の道を開いた	2. カトリックの布教を最大の目的として、北米大陸の東海岸一帯を広範囲に植民地化した	3. 大西洋を西へ進む航路によってアメリカ大陸に到達し、そこをインドの一部と誤認した	4. 南米大陸の南端を通過して太平洋を横断し、人類史上初めての世界周航を達成した
問11	桃山文化の特色を説明した次の文のうち、当時の社会状況をふまえた記述として最も適切なものはどれか。 （2018年 熊本県公立入試 類似）			
	1. 足利義政が東山に山荘を建てたことに由来し、禅宗の影響を受けて、わび・さびの精神を重んじる簡素な美しさが追求された。	2. 唐風の文化を消化した国風文化が発達し、貴族の住居として寝殿造が流行したほか、かな文字を用いた女流文学がさかんになった。	3. 戦国大名や豪商の豊かな経済力を反映し、城郭の内部を飾る金碧障壁画など、豪華で壮大な作品が多く生み出された。	4. 上方を中心とする都市の町衆が文化の担い手となり、浮世草子や人形浄瑠璃など、庶民の生活を写実的に描く作風が広まった。
問12	1587年、豊臣秀吉は宣教師の国外追放を命じる「バテレン追放令」を出しましたが、その後もしばらくの間、キリスト教の禁止は徹底されませんでした。その理由として最も適切な説明を選んでください。 （2019年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. 当時の有力な大名たちの多くがキリスト教を信仰しており、秀吉が彼らの反乱を恐れたため	2. 宣教師が日本国内の寺社を修復し、仏教を保護することを約束したため	3. ポルトガルなどとの南蛮貿易による利益を重視し、貿易船の来航は認めていたため	4. ヨーロッパ諸国との間に、キリスト教の布教を認める正式な外交条約を結んでいなかったため
問13	近畿地方の大坂（現在の大阪府）を拠点として天下統一を成し遂げ、全国の田畑の面積や収穫量を調査する「太閤検地」や、農民から武器を没収する「刀狩」を行った人物は誰か。 （2025年 北海道公立入試 類似）			
	1. 豊臣秀吉	2. 足利義満	3. 徳川家康	4. 織田信長

答え合わせ・解説

問1	答え 3 楽市・楽座	信長は「関所の廃止」によって物理的な流通の壁を取り除くと同時に、制度的な壁であった「座」の特権を廃止する「楽市・楽座」を行いました。これらをセットで実施することで、城下町に多くの商人を呼び込み、経済力を背景にした天下統一の基盤を築きました。
問2	答え 3 地球球体説に基づき、大西洋を西へ航海すれば東洋のアジアに到達できると考えたため。	コロンブスは、当時の天文学者トスカネリなどが提唱していた「地球球体説」を信じていました。当時、ヨーロッパの人々はアメリカ大陸の存在を知らなかったため、大西洋を西へ進み続ければ、当時「ジパング」や「インド」と呼ばれていた豊かなアジアの地にたどり着けると計算し、スペイン女王の支援を受けて航海に出ました。
問3	答え 2 教会の腐敗を正そうとする動きからキリスト教の新教が生まれ、それに対抗した旧教側が布教のため日本へ来航した。	ドイツでのルターによる宗教改革をきっかけに、プロテスタント（新教）が勢力を広げると、危機感を抱いたカトリック（旧教）側は「対抗宗教改革」を行い、教会の内部改革とともに海外への布教に力を入れました。その中心となったのがイエズス会であり、その創立者の一人であるザビエルが日本にキリスト教を伝えました。つまり、日本の戦国時代にキリスト教が伝来した背景には、ヨーロッパにおけるキリスト教界の分裂という国際的な因果関係があります。
問4	答え 4 一つの土地に対して、実際に耕作している農民一人を検地帳に登録し、年貢の負担者とした。	太閤検地では「一地一作人（いっちいつさくにん）」の原則が導入されました。中世の荘園制では一つの土地に複数の権利者が重なっていましたが、検地帳に実際の耕作者を直接登録することで、農民の耕作権を認める代わりに、その農民に直接年貢を納めさせる責任を負わせました。これが後の兵農分離を加速させ、江戸時代の幕藩体制の基礎となりました。
問5	答え 3 桃山文化	織田信長や豊臣秀吉が天下統一を進めた時代、戦国大名や都市の豪商たちの圧倒的な経済力と権力を象徴する形で発展しました。城郭建築や狩野永徳による金碧障壁画などがその代表例です。
問6	答え 4 禅宗は厳しい修行を重視したため当時の幕府や武士に受け入れられ、天正遣欧使節は宣教師の勧めにより西洋のキリスト教世界の状況を確認するために派遣された。	鎌倉時代に宋から伝わった禅宗（臨済宗や曹洞宗）は、自らの修行によって悟りを開こうとする姿勢が、当時の新興勢力であった武士の気風に合い、鎌倉幕府などの保護を受けました。また、天正遣欧使節は、戦国時代のキリシタン大名たちがイエズス会の宣教師ヴァリニャーノの勧めを受け、キリスト教世界の威容に触れるとともに、日本での布教への支援を求める目的などで派遣されました。選択肢にある念仏による救済は浄土宗などの特徴であり、鎖国や鉄砲購入、勘合貿易などはこれら二つの事柄の本来の背景とは異なります。
問7	答え 4 将軍の足利義昭を京都から追放し、室町幕府を滅亡させた。	室町幕府の滅亡は1573年の出来事であり、桶狭間の戦い（1560年）と楽市令（1577年）の間に位置します。長祿の戦いは1575年、本能寺の変は1582年の出来事です。信長の勢力拡大の過程において、将軍の追放は旧来の権威を否定し、天下統一を推し進める大きな転換点となりました。
問8	答え 3 天正遣欧使節	宣教師ヴァリニャーノの勧めにより、九州のキリシタン大名たちは伊東マンショら4人の少年をローマへ派遣しました。この使節団は、キリスト教の本山であるローマ教皇に謁見して日本の布教状況を報告するとともに、西洋の高度な文化や技術を日本に持ち帰る役割を果たしました。なお、後に伊達政宗が派遣したものは慶長遣欧使節と呼ばれます。
問9	答え 3 小田原を本拠地とする北条氏を滅ぼし、全国の諸大名を服従させた。	豊臣秀吉は、関白として天皇の権威を利用しながら各地の大名に停戦を命じました。これに従わなかった関東の北条氏を1590年に大軍で包囲して降伏させたことで、東北地方の諸大名も秀吉に恭順し、名実ともに全国統一が完了しました。
問10	答え 1 大西洋を南下して喜望峰を経由するルートにより、アジアとの直接貿易の道を開いた	ポルトガルは、アフリカ大陸南端の喜望峰を経由してインドへ至る東回り航路を重視しました。この航路はバスコ・ダ・ガマによって確立され、イスラム勢力やイタリアの都市国家が独占していた香辛料貿易にポルトガルが直接参入するきっかけとなりました。選択肢にあるアメリカ大陸への到達はスペインの支援を受けたコロンブス、世界周航はマゼランの艦隊による功績です。
問11	答え 3 戦国大名や豪商の豊かな経済力を反映し、城郭の内部を飾る金碧障壁画など、豪華で壮大な作品が多く生み出された。	天下統一へと向かうエネルギーに満ちた時代背景から、自らの権威を誇示するために姫路城のような巨大な天守を持つ城郭が築かれました。その内部は、狩野永徳らに代表される絵師によって、金箔をふんだんに使った濃彩色の障壁画で彩られました。これは、それまでの寺院を中心とした宗教的な文化とは異なり、現世の権力や富を肯定する世俗的で力強い性質を持っています。
問12	答え 3 ポルトガルなどとの南蛮貿易による利益を重視し、貿易船の来航は認めていたため	豊臣秀吉は、九州平定の際にキリスト教の広まりや宣教師が寺社を破壊している状況を目の当たりにし、バテレン追放令を出しました。しかし、同時に南蛮貿易による経済的利益や軍需品の入手を重視していたため、貿易船の来航は禁止しませんでした。貿易と布教を明確に切り離すことが困難であったため、結果としてキリスト教の禁止は不徹底なものととどまりました。
問13	答え 1 豊臣秀吉	織田信長の後を継いで全国統一を達成した人物です。大坂城を築いて政治の拠点とし、太閤検地や刀狩を通じて武士と農民の身分を明確に分ける「兵農分離」を推し進め、近世社会の基礎を築きました。

- 問1 織田信長の後を継いで全国を統一した豊臣秀吉は、全国の田畑の広さや収穫量を調査する「太閤検地」を実施しました。この政策において、全国一律に生産量を測定するために行われた工夫とその目的について、適切な説明はどれですか。 (2017年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 土地の面積にかかわらず一律の税額を定め、農民が自発的に開墾を行うよう促すことで、農業生産の飛躍的な向上を目指した。 | 2. 各地の有力な戦国大名が独自に使用していた基準をそのまま認め、各地域の特産品を優先的に納めさせることで、経済の多様性を保護した。 | 3. 寺院や神社が所有していた「不入の権」を正式に認め、調査の対象外とすることで、宗教勢力と連携して社会の安定を図った。 | 4. 全国でバラバラだった度量衡（ものさしや杵の単位）を統一し、一つの土地に対して一人の耕作者を登録することで、年貢の徴収を確実にした。 |
|--|--|--|--|
- 問2 豊臣秀吉が実施した太閤検地において、全国で統一された測量器具である「検地尺」や、容量を測る「京ます」が導入された主な目的として、当時の社会状況を踏まえた説明として正しいものを選びなさい。 (2023年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 農民に有利な基準を設けることで、荘園領主から土地を買い取るための資金を蓄えさせるため。 | 2. 全国一律の基準で石高を算出し、荘園領主による重層的な土地支配を排除して、農民から直接年貢を徴収するため。 | 3. 商業を活性化させるために、土地の売買を自由化し、商人による土地所有を奨励するため。 | 4. 各地の戦国大名が独自に行っていた検地を尊重し、各地域の伝統的な計量単位を保護するため。 |
|--|---|--|--|
- 問3 1575年、織田信長が徳川家康と連合し、当時最強と謳われた武田勝頼の騎馬軍団を破った戦いがあります。この戦いにおいて織田軍がとった、戦国時代の戦術を大きく変えるきっかけとなった行動として正しいものはどれですか。 (2021年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|--|---------------------------------------|
| 1. 奇襲によって総大将が滞在する本陣を直接攻撃し、短時間で勝利を収めた。 | 2. 川の流れをせき止めて敵の城を水没させる、いわゆる「水攻め」を行った。 | 3. 大量の鉄砲を組織的に用い、馬防柵を築いて敵の突撃を防ぎながら攻撃した。 | 4. 大規模な艦隊を編成し、大筒（大砲）を用いて海上から敵の背後を突いた。 |
|---------------------------------------|---------------------------------------|--|---------------------------------------|
- 問4 豊臣秀吉が「太閤検地」において、全国でバラバラだった「升（ます）」の大きさを統一したり、田畑の等級を定めたりした理由として、正しいものはどれですか。 (2017年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|------------------------------------|--|-------------------------------|
| 1. 全国の測量技術を上させ、正確な日本地図を完成させるため | 2. 農民が自由に土地を売買できるようにして、農業の効率化を図るため | 3. 土地の生産力を正確な「石高」として把握し、不公平なく年貢を徴収するため | 4. 武士が自分の領地で勝手に税率を決める権利を強めるため |
|--------------------------------|------------------------------------|--|-------------------------------|
- 問5 14世紀から16世紀にかけてヨーロッパで起こった、古代ギリシャ・ローマの文化を復興させようとする運動を何と呼びますか。この運動は科学技術の発展を促し、後の大航海時代の到来や、日本への鉄砲・キリスト教の伝来の背景となりました。 (2024年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|---------|----------|---------|
| 1. ピューリタン革命 | 2. 産業革命 | 3. ルネサンス | 4. 宗教改革 |
|-------------|---------|----------|---------|
- 問6 戦国時代を終結させ天下統一を成し遂げた豊臣秀吉は、1587年に「バテレン追放令」を出しました。秀吉が宣教師の国外追放を命じるに至った、当時の背景や考え方として最も適切なものはどれですか。 (2018年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 仏教の新しい宗派である日蓮宗の勢力を抑えるために、キリスト教を国教に指定しようとしたため | 2. 明治維新の改革の一環として、欧米の思想を完全に取り入れるために古い禁教令を廃止したため | 3. キリスト教の布教が進むことで信者が団結し、自らの国内支配の妨げになることを恐れたため | 4. 平等院鳳凰堂に見られるような浄土信仰を全国に広め、宗教による平和な世の中を目指したため |
|---|--|---|--|
- 問7 1467年に始まった応仁の乱から、織田信長が活躍した安土桃山時代に至るまでの歴史的経過について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 種子島に鉄砲が伝来したことで戦いの形式が変化し、これを利用した幕府が応仁の乱を鎮圧して中央集権化を進めた。 | 2. 将軍の跡継ぎ問題をきっかけに応仁の乱が起こり、幕府の権威が衰退して戦国大名が各地で争う戦国時代へと突入した。 | 3. 遣唐使によってもたらされた大陸の文化や武器の影響で下剋上の風潮が強まり、織田信長が本能寺の変で勝利して江戸幕府を開いた。 | 4. 徳川家康が朱印船貿易によって得た経済力を背景に、京都周辺で起こった応仁の乱を終結させ、室町幕府を滅亡させた。 |
|--|---|---|---|
- 問8 15世紀後半、ポルトガル王の命を受けてアフリカ南端の喜望峯を経由し、インドのカリカットへ到達して直接の海上航路を切り開いた人物は誰か。 (2026年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|----------------|----------|---------|
| 1. バスコ・ダ・ガマ | 2. アメリゴ・ヴェスプッチ | 3. コロンブス | 4. マゼラン |
|-------------|----------------|----------|---------|
- 問9 16世紀後半に派遣された天正遣欧少年使節について述べた文として、最も適切なものはどれか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--------------------------------------|
| 1. 豊臣秀吉が朝鮮出兵の協力要請のために、九州の諸大名をヨーロッパへ派遣した。 | 2. 大友宗麟ら九州のキリシタン大名が、4人の少年をローマ教皇のもとへ派遣した。 | 3. 江戸幕府がキリスト教の禁止を伝えるため、キリシタン大名を使者としてローマへ送った。 | 4. 仙台藩主の伊達政宗が、家臣の支倉常長をスペインやローマに派遣した。 |
|--|--|--|--------------------------------------|
- 問10 日本の歴史における各時代の出来事を説明した次の記述のうち、安土桃山時代に豊臣秀吉が行ったこととして正しいものはどれですか。 (2018年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|--|--|-------------------------------------|
| 1. 藤原氏による摂関政治が行われ、宇治に平等院鳳凰堂が建立された | 2. 宣教師の国外追放を命じる一方で、貿易による利益を得るために南蛮貿易は継続させた | 3. 欧米諸国からの抗議を受け、それまで出されていたキリスト教の禁止を解いた | 4. 日蓮などの僧侶が新しい仏教を広め、武士や民衆の間に信仰が浸透した |
|-----------------------------------|--|--|-------------------------------------|
- 問11 16世紀後半、日本では足利義昭が将軍に就任するなど戦国時代の動乱が続いていましたが、この時代に世界で展開されていた「大航海時代」を象徴する出来事として、スペインの支援を受けた船団が人類史上初めて成し遂げたことは何ですか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------|--------------------|---------------------|------------------|
| 1. マゼランの船団による世界一周 | 2. モンゴル帝国による領土の最大化 | 3. ローマ帝国による地中海沿岸の統一 | 4. ワットによる蒸気機関の改良 |
|-------------------|--------------------|---------------------|------------------|
- 問12 15世紀末の歴史年表において、1492年にスペイン王室の援助を受け、大西洋を西へと横断して現在のカリブ海周辺である西インド諸島に到達したと記されている人物は誰ですか。 (2017年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-------------|---------|----------|
| 1. マルコ・ポーロ | 2. バスコ・ダ・ガマ | 3. マゼラン | 4. コロンブス |
|------------|-------------|---------|----------|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 全国でバラバラだった度量衡（ものさしや枴の単位）を統一し、一つの土地に対して一人の耕作者を登録することで、年貢の徴収を確実にした。	太閤検地では、それまで地域ごとに異なっていた「枴（ます）」や「ものさし」などの単位（度量衡）を全国で統一しました。これにより、全国の生産力を「石高（こくだか）」という共通の基準で把握できるようになりました。また、一田一作人の原則により、一つの土地に一人の耕作者を検地帳に登録したことで、中間搾取を排除し、農民から直接かつ確実に年貢を取り立てる仕組みを整え、近世の封建社会の基盤を築きました。
問2	答え 2 全国一律の基準で石高を算出し、荘園領主による重層的な土地支配を排除して、農民から直接年貢を徴収するため。	太閤検地以前は、地域ごとに異なる単位が使われていたり、一つの土地に荘園領主や地主など複数の権利者が存在したりする複雑な仕組みでした。秀吉は全国共通の「京ます」や「検地尺」を用いて正確な生産力を把握し、一田一作人の原則を適用しました。この結果、中間搾取を行っていた荘園領主は権利を失い、秀吉（中央政府）が農民を直接把握して年貢を確実に徴収する体制が整いました。
問3	答え 3 大量の鉄砲を組織的に用い、馬防柵を築いて敵の突撃を防ぎながら攻撃した。	長篠の戦いでは、織田信長が大量の鉄砲を用意し、それを組織的に運用することで、当時無敵とされた武田の騎馬隊を圧倒しました。火縄銃の欠点である「次弾装填までの時間」を補うための工夫や、馬の突撃を止める柵の設置など、合理的な戦術が勝敗を分けました。
問4	答え 3 土地の生産力を正確な「石高」として把握し、不公平なく年貢を徴収するため	それまでは地域や領主ごとに測定基準が異なり、正確な生産量の把握が困難でした。秀吉は「京升」に基準を統一し、土地の良し悪しに応じた生産量を「石高」という単位で検地帳に記録しました。これにより、農民には年貢の負担義務を、武士には石高に応じた軍役（軍事的な負担）の義務を課す仕組みが確立されました。
問5	答え 3 ルネサンス	「再生」を意味するこの文化運動は、人間中心の自由な考え方を尊重するものでした。この時期に羅針盤などの科学技術が改良されたことで、ヨーロッパ人が海を渡ってアジアへ到達する大航海時代が始まり、最終的に日本への新しい技術や文化の流入へと繋がりました。
問6	答え 3 キリスト教の布教が進むことで信者が団結し、自らの国内支配の妨げになることを恐れたため	豊臣秀吉は、九州平定の際にキリスト教が急速に広まっている実態を目の当たりにしました。キリスト教徒が神を絶対視して団結することや、一部の戦国大名が領地を教会に寄進している状況が、自身の天下統一後の支配体制に悪影響を及ぼすと判断し、宣教師の国外追放を命じました。一方で、南蛮貿易による利益は重視していたため、貿易そのものは継続させようとしていました。
問7	答え 2 将軍の跡継ぎ問題をきっかけに徳川の乱が起こり、幕府の権威が衰退して戦国大名が各地で争う戦国時代へと突入した。	室町幕府の8代将軍足利義政の跡継ぎ問題などを原因として1467年に応仁の乱が発生し、約11年間にわたる戦乱によって幕府の支配力は大きく低下しました。これにより、実力のある者が上位の者に打ち勝つ「下剋上」の風潮が広まり、各地の戦国大名が領国支配を強める戦国時代へと移行しました。鉄砲の伝来は戦国時代後期の1543年であり、遣唐使は平安時代以前、朱印船貿易は安土桃山時代から江戸時代初期の事象であるため、時代背景が異なります。
問8	答え 1 バスコ・ダ・ガマ	ポルトガルは、イスラム商人やイタリアの都市国家が独占していた香辛料貿易の利権を打破するため、アフリカ大陸を南下して東回りにアジアを目指す航路を探索しました。1498年にバスコ・ダ・ガマがインドに到達したことで、アジアとの直接貿易が始まり、ポルトガルに莫大な富をもたらしました。
問9	答え 2 大友宗麟ら九州のキリシタン大名が、4人の少年をローマ教皇のもとへ派遣した。	天正遣欧少年使節は、九州の大名たちが派遣したものであり、伊達政宗が支倉常長を派遣した「慶長遣欧使節（1613年）」とは、時代や派遣主が異なります。この使節は日本に活版印刷機を持ち帰るなど、文化的な影響を与えました。
問10	答え 2 宣教師の国外追放を命じる一方で、貿易による利益を得るために南蛮貿易は継続させた	豊臣秀吉は天下統一の過程でバテレン追放令を出し、キリスト教の布教を制限しました。これは、キリスト教の教えが封建的な主従関係を脅かす可能性があったためです。他の選択肢については、平等院鳳凰堂は平安時代、日蓮の活動は鎌倉時代、キリスト教の禁止が解かれたのは明治時代のできごとであり、時代の混同に注意が必要です。
問11	答え 1 マゼランの船団による世界一周	16世紀前半、スペインの支援を受けたマゼラン（マグリャンイス）の船団は、西回りでアジアを目指す航海に出発しました。マゼラン自身は途中のフィリピンで戦死しましたが、生き残った部下たちが1522年にスペインに帰還し、人類史上初の世界一周を達成しました。これは日本の室町幕府が滅亡に向かう時期と重なる、世界史上の大きな転換点です。
問12	答え 4 コロンブス	15世紀後半、スペインの支援を受けたコロンブスは、地球球体説に基づき西回りでアジア（インド）を目指しました。1492年に到達した地は現在のカリブ海にある諸島でしたが、彼はそこをインドの一部であると信じたため、後に「西インド諸島」と呼ばれるようになりました。

問1	1575年、織田信長が大量の鉄砲を組織的に運用し、当時最強と謳われた武田勝頼の騎馬隊を破った戦いを何といいますか。 （2026年 群馬県公立入試 類似）			
	1. 関ヶ原の戦い	2. 長篠の戦い	3. 賤ヶ岳の戦い	4. 桶狭間の戦い
問2	豊臣秀吉が農民から刀や脇指、弓、槍、鉄砲などの武器を没収した「刀狩」の主な目的と、それによって進められた社会的な仕組みとして最も適切なものはどれですか。 （2018年 奈良県公立入試 類似）			
	1. キリスト教の布教を禁止し、寺請制度を通じて民衆の思想を管理すること	2. 全国の田畑の面積と収穫量を調査し、年貢を納める責任者を確定させること	3. 一揆を未然に防ぐとともに、武士と農民の身分を明確に区別する兵農分離を確立すること	4. 座を廃止して商工業の自由な取引を認め、城下町の商業を活性化させること
問3	歴史上の出来事を整理した記録において、16世紀後半の「天正」年間に起きた事柄と、19世紀前半の「天保」年間に起きた事柄を比較したとき、天正遣欧少年使節に関する記述として正しいものはどれですか。 （2020年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 足利義満が、明との間で勘合貿易を開始するために少年たちを同行させた。	2. 鎖国体制を完成させるため、九州の大名がポルトガル船の来航を許可した。	3. 九州のキリシタン大名が、キリスト教世界の中心地へ少年たちを派遣した。	4. 江戸幕府の老中である水野忠邦が、キリスト教を禁止するために派遣した。
問4	豊臣秀吉が行った「太閤検地」の内容とその意義について、最も適切な説明はどれですか。 （2016年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. 徳川家康が関ヶ原の戦いで勝利を収めた後、各地の大名に領地の再編を命じ、石高を確定させた。	2. 全国でバラバラだった升の大きさを統一し、一つの土地につき一人の耕作者を検地帳に登録して、年貢の負担責任を明確にした。	3. 足利義満が南北朝の統一を果たした後、有力な守護大名の勢力を抑えるために土地の面積を調査させた。	4. 織田信長が築いた安土城を拠点として、商工業を活性化させるために市場の税を免除し、自由な商売を認めた。
問5	豊臣秀吉は、刀狩令によって農民から武器を没収するとともに、太閤検地によって耕作者を検地帳に登録しました。これらの政策を通じて、武士と農民の身分を明確に区別した仕組みを何と呼びますか。 （2022年 鳥取県公立入試 類似）			
	1. 廃藩置県	2. 版籍奉還	3. 兵農分離	4. 地租改正
問6	日本の文化史における次の4つの出来事（雪舟が水墨画を大成した、豊臣秀吉の朝鮮出兵を機に有田焼などの陶磁器作りが始まった、菱川師宣が浮世絵の基礎を確立した、十返舎一九が『東海道中膝栗毛』を著した）を、年代の古い順に正しく並べたものはどれですか。 （2016年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 菱川師宣の浮世絵 → 雪舟の水墨画 → 有田焼の始まり → 十返舎一九の著作	2. 雪舟の水墨画 → 菱川師宣の浮世絵 → 有田焼の始まり → 十返舎一九の著作	3. 有田焼の始まり → 雪舟の水墨画 → 菱川師宣の浮世絵 → 十返舎一九の著作	4. 雪舟の水墨画 → 有田焼の始まり → 菱川師宣の浮世絵 → 十返舎一九の著作
問7	フランス革命前の社会では、第一身分の聖職者や第二身分の貴族が免税などの特権を持つ一方で、第三身分の平民が重い負担を背負わされる不平等な構造がありました。1789年に採択された「フランス人権宣言」では、行政の維持や軍隊の支出といった公的な目的を果たすため、租税についてどのような原則を定めましたか。 （2024年 福島県公立入試 類似）			
	1. 平民の負担を完全に無くすため、行政や軍隊の維持に必要な費用はすべて他国からの賠償金でまかなう。	2. 行政の支出を維持するため、すべての市民がその能力に応じて等しく負担する「共同の租税」が必要である。	3. 権力の分立を確立するため、租税の徴収は司法機関が直接行い、行政の介入を認めない。	4. 国家の主権は国王にあるため、行政の支出は特権階級の寄付によってのみまかなわれるべきである。
問8	15世紀末から16世紀にかけて、ヨーロッパ諸国が航路を開拓して海外へ進出した「大航海時代」の動向と、日本への影響について述べた文として、正しいものはどれですか。 （2022年 沖縄県公立入試 類似）			
	1. バスコ・ダ・ガマがインド航路を開拓したことで、アジアへの航路が確保され、後にフランシスコ・ザビエルが来日してキリスト教を伝えた。	2. フランシスコ・ザビエルが鹿児島に来航してキリスト教を伝えた後、その航路を利用してバスコ・ダ・ガマがインドへと到達した。	3. ポルトガル人が種子島に漂着して鉄砲を伝えたことがきっかけとなり、バスコ・ダ・ガマがキリスト教布教のためにインド航路を開発した。	4. 天正遣欧少年使節がローマへ派遣された際、彼らはバスコ・ダ・ガマを案内役として同行させ、ヨーロッパの文化を日本に持ち帰った。
問9	中国地方の西部に位置する現在の島根県にあり、16世紀に開発された日本を代表する銀山の遺構で、2007年にその歴史的価値が認められて世界文化遺産に登録された場所はどこですか。 （2019年 三重県公立入試 類似）			
	1. 石見銀山	2. 別子銅山	3. 生野銀山	4. 足尾銅山
問10	1590年に豊臣秀吉が小田原の北条氏を滅ぼし、奥州を平定して天下統一を成し遂げた時期の文化的な出来事として、最も適切なものはどれですか。 （2018年 愛媛県公立入試 類似）			
	1. 小林一茶が、農民の生活や生き物への慈しみを詠んだ俳句を数多く残した。	2. 近松門左衛門が、義理と人情の葛藤をテーマにした人形浄瑠璃の台本を書いた。	3. 千利休が、質素な美しさを尊ぶ「わび茶」の作法を大成させた。	4. 雪舟が、中国の技法を取り入れ、独自の日本の水墨画を大成させた。
問11	安土桃山時代における文化のあり方について、千利休が重んじた「わび茶」の精神やその背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 （2017年 愛知県公立入試 類似）			
	1. 華やかさを抑え、質素で静かなたたずまいの中に深い美しさを見出すとする精神	2. 幽玄な美を追求し、面や独特の所作を用いて物語を演じる精神	3. 形にとらわれず、風景や庶民の日常生活をありのままに描こうとする精神	4. 金銀をふんだんに使い、城郭の障壁画に見られるような豪華絢爛さを極める精神
問12	15世紀後半から始まった大航海時代において、コロンブスが大西洋を横断する航海を行った主な背景と目的について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 （2022年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 北アメリカ大陸にある金や銀の資源を独占し、イギリスやフランスの進出を阻止することが最大の目的であった。	2. オスマン帝国の台頭により従来の陸路が困難になったため、香辛料の産地であるアジアへの新航路を求めた。	3. ポルトガル人の支援を受け、アフリカ南端の喜望峯を経由してインドへ到達するルートを確立するためであった。	4. 地中海貿易を独占していたイタリアの諸都市と協力し、アフリカ西海岸の開拓を進めるためであった。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 長篠の戦い	織田信長が三河国の長篠城を巡って武田勝頼と戦った出来事です。信長は足輕に鉄砲を持たせて組織的に一斉射撃を行うという新しい戦法を採用し、それまでの個人の武勇を重んじる戦い方から、集団による合理的な戦術へと日本の合戦のあり方を大きく変えました。
問2	答え 3 一揆を未然に防ぐとともに、武士と農民の身分を明確に区別する兵農分離を確立すること	秀吉は農民から武器を奪うことで、武力による抵抗（一揆）を不可能にし、農民を農業に専念させようとした。これにより、支配層である「武士」と、生産者である「農民」という身分の違いを決定づける兵農分離が進展しました。他の選択肢にある田畑の調査は太閤検地、キリスト教管理は江戸時代の政策、座の廃止は楽市・楽座の説明です。
問3	答え 3 九州のキリシタン大名が、キリスト教世界の中心地へ少年たちを派遣した。	天正遣欧少年使節は、1582年（天正10年）に九州のキリシタン大名によって派遣された使節団です。これに対し、水野忠邦による天保の改革は1841年から始まる江戸時代後期の出来事であり、勘合貿易は室町時代の出来事です。天正遣欧少年使節は、まだ江戸幕府が成立する前の時期に、西洋のキリスト教社会との接触を目的として行われました。選択肢にある「江戸幕府による派遣」や「勘合貿易」は、時代設定や背景が異なります。
問4	答え 2 全国でバラバラだった升の大きさを統一し、一つの土地につき一人の耕作者を検地帳に登録して、年貢の負担責任を明確にした。	太閤検地では、全国で統一された「京升」を用いて土地の面積や収穫量（石高）を測り直しました。また「一地一作人の原則」により、土地の所有者（耕作者）を一人に特定して検地帳に登録したため、中間搾取を排除して着実に年貢を徴収する体制が整いました。これにより、荘園制が完全に崩壊しました。
問5	答え 3 兵農分離	豊臣秀吉は、農民が一揆を起こすことを防ぎ、また年貢を確実に納めさせるために刀狩を行いました。同時に太閤検地によって農民の権利と納税の義務を確定させたことで、戦う役割の武士と耕作する役割の農民という区別が明確になり、社会の安定化が図られました。
問6	答え 4 雪舟の水墨画 → 有田焼の始まり → 菱川師宣の浮世絵 → 十返舎一九の著作	まず、雪舟の水墨画は室町時代（東山文化）の15世紀後半です。次に、朝鮮出兵に伴う有田焼の始まりは安土桃山時代の末期にあたる16世紀末から17世紀初頭です。続いて、菱川師宣の浮世絵は江戸時代前期（元禄文化）の17世紀後半に活躍しました。最後に、十返舎一九の『東海道中膝栗毛』は江戸時代後期（化政文化）である19世紀初めに刊行されました。
問7	答え 2 行政の支出を維持するため、すべての市民がその能力に応じて等しく負担する「共同の租税」が必要である。	フランス革命以前の旧制度（アンシャン・レジーム）では、特権階級が納税を免れる一方で平民が重税に苦しんでいました。フランス人権宣言は、この不平等を打破するために、行政の維持などの公的な支出（共同の負担）については、すべての市民がその能力に応じて公平に負担すべきであるという「共同の租税」の考え方を打ち出しました。これは現代の租税原則の基礎となっています。
問8	答え 1 バスコ・ダ・ガマがインド航路を開拓したことで、アジアへの航路が確保され、後にフランシスコ・ザビエルが来日してキリスト教を伝えた。	1498年にポルトガルのバスコ・ダ・ガマが喜望峰を經由してインド航路を開拓したことにより、ヨーロッパ人のアジア進出が本格化しました。その流れの中で、1549年にイエズス会の宣教師フランシスコ・ザビエルが鹿児島に来航し、日本にキリスト教が伝わりました。出来事の前後関係として、航路の開拓が布教活動の前提となっている点が重要です。
問9	答え 1 石見銀山	石見銀山は戦国時代から江戸時代にかけて大量の銀を産出し、当時日本が世界的な銀の供給源となる大きな役割を果たしました。鉱山運営だけでなく、搬出のための港や街道、町並みなどの全体像が良好に保存されていることが評価され、世界文化遺産に登録されました。生野銀山は兵庫県、足尾銅山は栃木県、別子銅山は愛媛県に位置しています。
問10	答え 3 千利休が、質素な美しさを尊ぶ「わび茶」の作法を大成させた。	豊臣秀吉が天下を統一した安土桃山時代の文化は「桃山文化」と呼ばれます。この時代には、大名の権威を象徴するような豪華な城郭が築かれる一方で、千利休によって精神的な静けさや簡素な美を重んじる「わび茶」が完成されました。雪舟は室町時代、小林一茶や近松門左衛門は江戸時代の文化を代表する人物であり、時代背景が異なります。
問11	答え 1 華やかさを抑え、質素で静かなたたずまいの中に深い美しさを見出そうとする精神	桃山文化は、壮大な城郭や豪華な金碧障壁画などに代表される一方で、千利休によって確立された「わび茶」は、余計な飾りを削ぎ落とした質素な美しさを追求しました。これは茶の湯の作法を単なる娯楽ではなく、精神的な修行の域まで高めたものです。金銀の装飾は桃山文化の別の側面（権威の象徴）であり、風景や日常の描写は江戸時代の浮世絵、幽玄の美は室町時代の能楽の特徴を指します。
問12	答え 2 オスマン帝国の台頭により従来の陸路が困難になったため、香辛料の産地であるアジアへの新航路を求めた。	当時のヨーロッパでは香辛料の需要が高まっていましたが、陸上の交易路がオスマン帝国の勢力下に入ったことで、直接アジアへ向かう海路の開拓が急務となりました。スペインの援助を受けたコロンブスは、地球が丸いことを前提に、大西洋を西に進むことで最短でアジアへ到達できると考え、航海を開始しました。アフリカ回りの航路を重視したポルトガルとは対照的な戦略でした。

- 問1 大航海時代における航海者とその影響について述べた文として、コロンブスの活動を正しく説明しているものはどれですか。 （2017年 長崎県公立入試 類似）

1. スペインの援助を受けて大西洋を横断し、ヨーロッパの人々にアメリカ大陸の存在が知られるきっかけを作った。

2. イタリアの商人として陸路でアジアを訪れ、東洋の状況を『東方見聞録』としてヨーロッパに紹介した。

3. ポルトガルの援助を受けてアフリカ南端の喜望峰を回り、インドへの直接航路を初めて開拓した。

4. スペインの援助を受けて世界周航に出発し、地球が丸いことを実証する一団の先頭に立った。
- 問2 戦国時代末期に出された法令の中に、「武器を蓄えた者が一揆を起こすことを防ぎ、年貢の減少を食い止めるために武器を全て集める」という趣旨の一節があります。この法令によって、武士と農民の区別を明確にした歴史的な動きを何と呼びますか。 （2014年 沖縄県公立入試 類似）

1. 知行制

2. 下剋上

3. 兵農分離

4. 惣村
- 問3 豊臣秀吉による2度の朝鮮出兵において、日本軍が朝鮮半島で戦った現地の王朝と、秀吉が征服の最終目標としていた中国の王朝の組み合わせとして正しいものはどれですか。 （2020年 岐阜県公立入試 類似）

1. 現地の王朝：新羅
目標とした王朝：唐

2. 現地の王朝：朝鮮（李氏朝鮮）
目標とした王朝：明

3. 現地の王朝：朝鮮（李氏朝鮮）
目標とした王朝：清

4. 現地の王朝：高麗
目標とした王朝：元
- 問4 1588年に豊臣秀吉が出した法令では、農民から刀、脇指、弓、槍、鉄砲などの武器を没収することが命じられました。太閤検地とともに進められたこの政策の主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 （2021年 静岡県公立入試 類似）

1. 武士と農民の身分を明確に区別し、一揆を防いで社会を安定させること

2. 外国からの侵略に備えるため、全国から鉄資源を回収して軍備を近代化すること

3. 没収した武器を溶かして大仏を造り、宗教の力だけで民衆を支配すること

4. 地方の有力な大名から武力を奪い、織田信長以来の中央集権体制を完成させること
- 問5 ルターが始めた宗教改革において、彼がローマ教皇の権威や教会の儀式よりも重要であると説き、信仰の唯一のよりどころとしたものは何ですか。 （2022年 愛知県公立入試 類似）

1. 十字軍への参加

2. 免罪符による罪の救済

3. 古代ギリシャ・ローマの古典文化

4. 聖書に記された神の言葉
- 問6 豊臣秀吉が宣教師の国外退去を命じた際、布教活動を禁じる一方で、ポルトガル人らとの「南蛮貿易」については継続を認めました。秀吉がこのように、宗教と貿易を切り離して対応しようとした背景として、最も適切な説明はどれですか。 （2026年 富山県公立入試 類似）

1. 幕府が定めた鎖国体制を強化するために、まずは宣教師を排除してキリスト教の影響力を弱める必要があったから。

2. 宣教師が貿易の窓口となっていたため、国外追放をきっかけにオランダとの独占貿易に切り替えることを目的としたから。

3. キリスト教が広まることで日本人が団結し、一向一揆のような反乱が起きることを恐れたが、同時に西洋の優れた武器や物資を入手し続けたかったから。

4. 日本国内の仏教勢力を抑えるために、キリスト教の布教は制限したが、仏教徒が利用していた貿易ルートを確認したかったから。
- 問7 大航海時代において、スペインがマゼランの西回り航路による遠征を支援した歴史的な背景として、最も適切な説明はどれですか。 （2017年 岩手県公立入試 類似）

1. アメリカ大陸の広大な銀鉱山を開発し、国内で不足していた通貨を増産するための輸送路を確保するため

2. 地中海貿易で独占的な地位を築いていたイタリアの都市国家から、香辛料の輸入権を直接奪い取るため

3. ポルトガルが確保していたアフリカ南端を回る東回り航路に対抗し、アジアの香辛料産地への独自ルートを確保するため

4. 十字軍の失敗以来、衰退していたキリスト教の勢力を回復させるために、アジアに強力なキリスト教の同盟国を探すため
- 問8 豊臣秀吉が実施した「刀狩」の目的として、当時の社会状況に基づいた説明として最も適切なものを選択してください。 （2022年 岩手県公立入試 類似）

1. 農民による一揆を防止するとともに、武士と農民の身分を明確に区別する兵農分離を進めるため。

2. 没収した武器の鉄や銅を溶かし、全国に流通させる貨幣の原料として再利用するため。

3. 農民をすべて兵士として雇い入れ、大陸への侵攻に向けた軍事力を強化するため。

4. 武器の所有を許可制にすることで、特定の有力な農民に村の自治を任せるため。
- 問9 豊臣秀吉が全国規模で実施した太閤検地において、土地の面積や生産量を調査した結果、その土地を実際に耕作している農民の姓名を記録するために作成された台帳を何といいますか。 （2023年 宮城県公立入試 類似）

1. 検地帳

2. 徳政令

3. 目安箱

4. 公事方御定書
- 問10 16世紀、ヨーロッパとの交流によってもたらされた「南蛮文化」において、新たに日本へ伝えられた学問や技術の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。 （2016年 大分県公立入試 類似）

1. 儒学・薬学・建築術

2. 仏教・文学・製紙術

3. 国学・蘭学・測量術

4. 天文学・医学・航海術
- 問11 豊臣秀吉の時代、大名たちが自らの権威を誇示するために城の内部を飾らせた芸術に関し、金箔を背景に「唐獅子図屏風」などの力強く壮大な障壁画を描いた人物は誰ですか。 （2021年 埼玉県公立入試 類似）

1. 雪舟

2. 狩野永徳

3. 菱川師宣

4. 葛飾北斎
- 問12 16世紀のドイツにおいて、ルターがローマ・カトリック教会の腐敗を批判したことから始まり、ヨーロッパ各地に広がったキリスト教の革新運動を何といいますか。 （2017年 京都府公立入試 類似）

1. 宗教改革

2. ピューリタン革命

3. 十字軍

4. ルネサンス
- 問13 16世紀のヨーロッパでは、ルターやカルバンによる宗教改革が起こり、プロテスタントの勢力が拡大しました。これに対し、カトリック教会側が自己改革を行い、海外への布教活動を強化した動きの中で結成され、日本へもキリスト教を伝えた組織を何といいますか。 （2025年 鹿児島県公立入試 類似）

1. プロテスタント教会

2. ドミニコ会

3. テンプル騎士団

4. イエズス会

答え合わせ・解説

問1	答え 1 スペインの援助を受けて大西洋を横断し、ヨーロッパの人々にアメリカ大陸の存在が知られるきっかけを作った。	コロンブスの航海は、大西洋の先に未知の大陸（アメリカ大陸）があることをヨーロッパ社会に認識させる歴史的な転換点となりました。他の選択肢のうち、インド航路開拓はバスコ・ダ・ガマ、世界周航はマゼラン、東方見聞録はマルコ・ポーロの業績です。
問2	答え 3 兵農分離	刀狩を通じて農民から武力を奪い、農民は農業、武士は軍事と政治という役割分担を固定した仕組みを兵農分離と呼びます。太閤検地とともに、中世から近世へと社会構造を大きく変化した重要な転換点となりました。
問3	答え 2 現地の王朝：朝鮮（李氏朝鮮） 目標とした王朝：明	当時の朝鮮半島は朝鮮王朝（李氏朝鮮）が統治しており、李舜臣率いる水軍や各地の義勇軍が日本軍に対して激しい抵抗を続けました。秀吉が最終的な征服対象としていたのは中国の明ですが、明も朝鮮側に援軍を送って日本と戦いました。なお、清は明の後の時代に中国を支配した王朝です。
問4	答え 1 武士と農民の身分を明確に区別し、一揆を防いで社会を安定させること	豊臣秀吉は、農民から武器を没収する「刀狩」を行うことで、農民による一揆を未然に防ごうとしました。これに加えて、土地の生産力を調査して耕作者を確定させる「太閤検地」を並行して実施しました。これらの政策を通じて、武士は城下町に住み、農民は村で農業に専念するという「兵農分離」が推し進められ、江戸時代へと続く近世の身分制度の基礎が築かれました。
問5	答え 4 聖書に記された神の言葉	ルターは、人は教会の定めた儀式や免罪符の購入によって救われるのではなく、ただ神の言葉が記された「聖書」を信じることによってのみ救われると考えました（聖書主義）。この考えを広めるため、彼はラテン語で書かれていた聖書をドイツ語に翻訳し、一般の人々が直接聖書を読める環境を整えたことが、宗教改革の大きな特徴です。
問6	答え 3 キリスト教が広まることで日本人が団結し、一向一揆のような反乱が起きることを恐れたが、同時に西洋の優れた武器や物資を入し続けたかったから。	秀吉は、キリスト教徒が強固に団結することが天下統一後の支配の脅威になると考え、宣教師の国外追放を断行しました。しかし、当時は火縄銃の原料となる硝石や、中国産の生糸といった戦略的に重要な物資を南蛮貿易に頼っていたため、貿易の利益を失うことを避けるために宗教活動のみを制限しようと試みました。江戸時代の「鎖国」へと繋がる、キリスト教政策の初期段階の対応です。
問7	答え 3 ポルトガルが確保していたアフリカ南端を回る東回り航路に対抗し、アジアの香辛料産地への独自ルートを確保するため	15世紀後半から16世紀にかけて、ポルトガルがアフリカ南端の喜望峰を回ってインドへ到達する「東回り航路」を独占していました。これに焦りを感じたスペインは、地球が球体であるならば西へ進んでもアジア（モルッカ諸島などの香辛料産地）に到達できると考え、マゼランの航海を支援しました。この航海の成功によって、スペインは西回りのルートを確立し、世界規模の貿易競争を激化させることになりました。
問8	答え 1 農民による一揆を防止するとともに、武士と農民の身分を明確に区別する兵農分離を進めるため。	刀狩は、戦国時代に武装していた農民から武器を奪うことで、一揆の発生を抑止する狙いがありました。同時に進められた「太閤検地」と合わせることで、耕作者と年貢の負担者を確定させ、軍事担当の「武士」と農業担当の「百姓」という身分の違いを固定化する「兵農分離」を完成させる重要な役割を果たしました。
問9	答え 1 検地帳	豊臣秀吉は、それまでバラバラだったものさしや桝（ます）の単位を統一し、全国の土地の生産力を「石高」として表しました。この調査結果を記録した台帳には、実際に田畑を耕作している農民（一地一作人）が登録され、彼らが年貢を納める義務を持つことが明確に定められました。
問10	答え 4 天文学・医学・航海術	大航海時代にヨーロッパから来航したポルトガル人やスペイン人との貿易（南蛮貿易）を通じて、キリスト教だけでなく実用的な科学技術が導入されました。特に、遠洋航海に不可欠な天文学や航海術、そして当時の最新の医学などは、それまでの日本にはなかった体系的な知識として大きな影響を与えました。
問11	答え 2 狩野永徳	狩野永徳は桃山文化を代表する絵師であり、当時の天下人たちの好みに合わせたダイナミックな筆致の障壁画を数多く残しました。代表作である「唐獅子図屏風」は、当時の武士たちの力強さを象徴する傑作とされています。雪舟は室町時代の水墨画、北斎と師宣は江戸時代の浮世絵師です。
問12	答え 1 宗教改革	ルターやカルヴァンが、聖書を信仰の唯一のよりどころとして教会の権威を批判し、プロテスタントと呼ばれる新しい宗派を生み出した動きです。この運動により、キリスト教の世界は大きく二分されることになりました。
問13	答え 4 イエズス会	プロテスタントの台頭に危機感を持ったカトリック教会は、内部の腐敗を正す自己改革とともに、勢力を回復するための海外布教に力を入れました。この中心的な役割を担ったのがイエズス会であり、会員であるフランシスコ・ザビエルらによってアジアや日本へのキリスト教伝来が実現しました。

問1	17世紀から18世紀にかけて、イギリスの思想家であるロックは、国家は個人の権利を守るための契約によって成立したという「社会契約説」を唱えました。彼が著書『市民政府二論（統治二論）』の中で主張し、その後のアメリカ独立宣言などにも強い影響を与えた考え方はどれですか。 （2025年 宮城県公立入試 類似）			
	1. 政府が国民の信頼に背いて権利を侵害した場合、国民は政府を代えることができるという抵抗権	2. 国家の権力を立法・行政・司法の三つに分け、互いに抑制し合い均衡を保つべきだという三権分立	3. 私有財産を否定し、生産手段を共有することで平等な社会を実現しようとする社会主義思想	4. 直接民主制を理想とし、共同体の一般意志に基づいて政治を行うべきだとする人民主権論
問2	織田信長の行動を年代順に並べたとき、1560年の「桶狭間の戦い」よりも後で、1577年の「安土の城下町での楽市令」よりも前の時期に行われた出来事として、正しいものはどれですか。 （2019年 山形県公立入試 類似）			
	1. キリスト教の布教を許可し、南蛮貿易を奨励した。	2. 鉄砲を組織的に利用し、長篠の戦いで武田軍を破った。	3. 明智光秀の謀反により、本能寺で自害した。	4. 将軍の足利義昭を京都から追放し、室町幕府を滅亡させた。
問3	美術史上の資料において、厳格な儀式を描いた古代エジプトの壁画や、ナポレオンを英雄として描いた19世紀の騎馬像などに対し、14世紀から16世紀のルネサンス期の芸術作品には「人間中心主義（ヒューマニズム）」という特徴が見られます。この背景にある当時の社会の変化として、最も適切な説明を選んでください。 （2025年 茨城県公立入試 類似）			
	1. フランス革命によって身分制社会が崩壊し、市民が主体となった自由な芸術表現が国家によって推奨された。	2. 十字軍の遠征などを経て教会の権威が揺らぎ、人々の関心が神の世界から現実の人間社会へと移り変わった。	3. 産業革命が進展して都市労働者が増加したことで、個人の権利や平等を求める民主主義の運動が活発化した。	4. モンゴル帝国の拡大によって東西交流が盛んになり、イスラム世界の数学や科学がヨーロッパに直接流入した。
問4	豊臣秀吉が発令した「総無事令」の背景とその仕組みについて述べた文として、最も適切なものはどれですか。 （2022年 香川県公立入試 類似）			
	1. 兵農分離を進める背景として、農民から刀や弓などの武器を没収し、一揆を防止するとともに身分制度を確立させた。	2. 安土城の築城を背景に、信長が実施した楽市・楽座を引き継ぎ、商工業の自由化を全国に広めることを目的とした。	3. 関白の権威を背景に、大名間の領土問題を秀吉の裁定にゆだねさせ、私戦を続ける者を武力で討伐する根拠とした。	4. 江戸幕府の成立を背景に、将軍が大名に対して参勤交代を義務付け、反乱の芽を摘み取るための基本法とした。
問5	豊臣秀吉に重用された千利休が完成させた「わび茶」の説明として、最も適切なものはどれですか。 （2021年 長野県公立入試 類似）			
	1. 書院造の広大な部屋で、身分の上下を厳格に区別しながら大規模な茶会を催す形式。	2. 大陸から伝わった水墨画の技法を取り入れ、茶室の壁面に自然の風景を再現することを目指した形式。	3. 豪華な金箔や高価な中国製の器を誇示するのではなく、簡素で静かな佇まいの中に美しさを見出すスタイル。	4. 禅宗の教えを基にしながらも、能楽や狂言と組み合わせで将軍の御所などで披露された芸能。
問6	1588年に豊臣秀吉が出した法令では、農民から刀、脇指、弓、槍、鉄砲などの武器を没収することが命じられました。太閤検地とともに進められたこの政策の主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 （2021年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 武士と農民の身分を明確に区別し、一揆を防いで社会を安定させること	2. 外国からの侵略に備えるため、全国から鉄資源を回収して軍備を近代化すること	3. 没収した武器を溶かして大仏を造り、宗教の力だけで民衆を支配すること	4. 地方の有力な大名から武力を奪い、織田信長以来の中央集権体制を完成させること
問7	豊臣秀吉が実施した「太閤検地」によって確立された、土地の生産力を米の収穫量で換算して表す仕組みを何といいますか。 （2026年 沖縄県公立入試 類似）			
	1. 地租改正	2. 班田収授法	3. 石高制	4. 貴高制
問8	16世紀の日本に鉄砲やキリスト教が伝来した歴史的背景について、当時のヨーロッパの動きと関連づけた説明として最も適切なものはどれですか。 （2024年 富山県公立入試 類似）			
	1. 国王の権力を制限する市民革命が起こり、自由な商活動を求めた欧州の商人が日本を訪れるようになった。	2. 蒸気機関の改良によって交通機関が発達し、大量の物資を運ぶために欧州人が日本との貿易を求めた。	3. カトリック教会が免罪符を販売したことに反発し、新しい教えを広めるために宣教師が日本へ派遣された。	4. 文化復興運動によって科学技術が発展し、遠洋航海が可能になったことで、欧州人がアジアへ進出した。
問9	室町時代には、貴族や寺社に税を納める代わりに、商品の販売を独占する特権を得た「座」という商工業者の組織が活動していました。織田信長が安土城の下で行った、この「座」の特権を廃止し、税や労役を免除することで城下町の活発化を図った政策を何といいますか。 （2022年 長野県公立入試 類似）			
	1. 分国法	2. 刀狩	3. 楽市・楽座	4. 検地
問10	平安時代から安土桃山時代にかけて、日本は海外から新しい宗教や文化を取り入れ、独自の発展を遂げました。次の4つの人物や出来事について、それらが行われた、あるいは活躍した時期が古い順に正しく並んでいるものはどれですか。 ・唐に渡り密教を学び、帰国後に真言宗をひらいた空海 ・宋に渡り、修行の重んじられる禅宗（臨済宗）を伝えた栄西 ・明へ渡り、大陸の画法を学んで水墨画を大成させた雪舟 ・九州のキリシタン大名らによってローマ教皇のもとへ派遣された天正遣欧使節 （2016年 山口県公立入試 類似）			
	1. 空海 → 雪舟 → 栄西 → 天正遣欧使節	2. 栄西 → 雪舟 → 空海 → 天正遣欧使節	3. 栄西 → 空海 → 雪舟 → 天正遣欧使節	4. 空海 → 栄西 → 雪舟 → 天正遣欧使節
問11	大航海時代において、ポルトガルがアフリカ大陸南端を回るインド航路を開拓しようとした背景と目的として、最も適切なものはどれか。 （2026年 和歌山県公立入試 類似）			
	1. アメリカ大陸にある銀山を支配下に置き、大量の銀を調達するため	2. シルクロードを通る陸上貿易を強化し、アジアの特産品を輸入するため	3. イスラム勢力などの仲介を通さず、香辛料を安く直接手に入れるため	4. 大西洋を西回りに進むことで、地球が球体であることを証明するため

答え合わせ・解説

問1	答え 1 政府が国民の信頼に背いて権利を侵害した場合、国民は政府を代えることができるという抵抗権	ロックは、人間は生まれながらにして生命、自由、財産などの「自然権」を持っていると考え、これらを守るために人々の契約によって政府が組織されたと説きました。もし政府がこの契約に反して国民の権利を侵害した場合には、国民には政府を組織し直す「抵抗権（革命権）」があるという彼の主張は、イギリスの名誉革命を正当化し、アメリカの独立宣言やフランス人権宣言といった近代の市民革命に決定的な影響を与えました。
問2	答え 4 将軍の足利義昭を京都から追放し、室町幕府を滅亡させた。	室町幕府の滅亡は1573年の出来事であり、桶狭間の戦い（1560年）と楽市令（1577年）の間に位置します。長篠の戦いは1575年、本能寺の変は1582年の出来事です。信長の勢力拡大の過程において、将軍の追放は旧来の権威を否定し、天下統一を推し進める大きな転換点となりました。
問3	答え 2 十字軍の遠征などを経て教会の権威が揺らぎ、人々の関心が神の世界から現実の人間社会へと移り変わった。	中世ヨーロッパはキリスト教の影響力が極めて強い社会でしたが、十字軍の失敗や都市の発展、さらにはペストの流行などにより、教会の絶対的な権威が低下しました。これに伴い、人々の価値観は「神」から「人間」へと転換し、古典文化に学ぶとするルネサンスの動きが加速しました。
問4	答え 3 関白の権威を背景に、大名間の領土問題を秀吉の裁定にゆだねさせ、私戦を続ける者を武力で討伐する根拠とした。	それまでの戦国大名は「自力救済（自分の力で問題を解決すること）」が原則でしたが、秀吉はこの法令によって紛争の裁定権を自分（豊臣政権）に一歩化しようとした。これに従わなかった九州の島津氏や関東の後北条氏を討伐することで、秀吉は武力と法制度の両面から全国支配を完成させました。
問5	答え 3 豪華な金箔や高価な中国製の器を誇示するのではなく、簡素で静かな佇まいの中に美しさを見出すスタイル。	「わび茶」は、村田珠光や武野紹鷗らによって始められ、千利休によって完成されました。それまでの華やかな装飾を排し、あえて不足や不完全なものの中に深い精神性や美しさを感じ取ることを重視しました。秀吉の「黄金の茶室」に象徴される豪華絢爛な桃山文化とは対照的な、内省的な文化の側面を象徴しています。
問6	答え 1 武士と農民の身分を明確に区別し、一揆を防いで社会を安定させること	豊臣秀吉は、農民から武器を没収する「刀狩」を行うことで、農民による一揆を未然に防ごうとしました。これに加えて、土地の生産力を調査して耕作者を確定させる「太閤検地」を並行して実施しました。これらの政策を通じて、武士は城下町に住み、農民は村で農業に専念するという「兵農分離」が推し進められ、江戸時代へと続く近世の身分制度の基礎が築かれました。
問7	答え 3 石高制	太閤検地では、全国で統一された「ものさし」や「升」を使用し、土地の面積や等級に基づいて予想される収穫量を「石高（こくだか）」として登録しました。これにより、農民に課す年貢の量や、大名に課す軍役（軍事的な負担）の基準が明確になり、近世的な支配体制が整いました。
問8	答え 4 文化復興運動によって科学技術が発展し、遠洋航海が可能になったことで、欧州人がアジアへ進出した。	ルネサンスによる科学技術の向上が大航海時代を支える基礎となりました。これによりポルトガル人やスペイン人がアジアへ進出し、その過程で種子島への鉄砲伝来や、フランシスコ・ザビエルによるキリスト教布教が実現しました。他の選択肢は、それぞれ産業革命、市民革命、宗教改革の内容であり、時期や直接的な背景が異なります。
問9	答え 3 楽市・楽座	戦国時代以前は「座」と呼ばれる同族組織が特定の商品の販売権を独占していましたが、織田信長はこの独占を禁止しました。商工業者が自由に商売を行える環境を整えることで、各地から商人を呼び寄せ、城下町の経済的な発展と軍事的な安定を目指したのがこの政策の目的です。
問10	答え 4 空海 → 栄西 → 雪舟 → 天正遣欧使節	空海は9世紀初めの平安時代初期に唐へ渡り、帰国後に高野山で真言宗をひらきました。栄西は12世紀末の鎌倉時代初期に宋から禅宗（臨済宗）を伝え、これが後の武家文化に大きな影響を与えました。雪舟は15世紀の室町時代に明で水墨画を学び、日本の水墨画を独自の芸術として確立させました。天正遣欧使節は、16世紀後半の安土桃山時代にイエズス会の勧めを受けたキリシタン大名によって派遣されたものです。したがって、平安、鎌倉、室町、安土桃山の時代順に並べるのが正解です。
問11	答え 3 イスラム勢力などの仲介を通さず、香辛料を安く直接手に入れるため	当時、コショウなどの香辛料は肉の保存や薬用としてヨーロッパで極めて高い需要がありましたが、イスラム商人とベネチアなどの商人によって仲介されるため、非常に高価でした。ポルトガルは自国の船で直接インドへ向かうルートを確立することで、この仲介手数料を省き、貿易の利益を独占しようと考えました。

問1	織田信長などの戦国大名が、キリスト教の布教を許可し、南蛮文化を積極的に受け入れた背景にある理由として最も適切な説明はどれですか。 (2016年 大分県公立入試 類似)			
	1. 南蛮貿易を通じて鉄砲や火薬などの軍事物資を調達し、天文学や医学などの新しい知識を取り入れるため。	2. ヨーロッパ諸国と軍事同盟を結び、中国（明）を征服するための直接的な援軍を求めたため。	3. 簡素で気品のある桃山文化を否定し、すべての生活様式をヨーロッパ風に統一することで民衆を支配するため。	4. キリスト教の教えが日本の伝統的な仏教勢力と密接に連携していたため、寺社の力を利用しようとした。
問2	1575年、織田信長が徳川家康と連合し、当時最強と謳われた武田勝頼の騎馬軍団を破った戦いがあります。この戦いにおいて織田軍がとった、戦国時代の戦術を大きく変えるきっかけとなった行動として正しいものはどれですか。 (2021年 大阪府公立入試 類似)			
	1. 奇襲によって総大将が滞る本陣を直接攻撃し、短時間で勝利を収めた。	2. 川の流れをせき止めて敵の城を水没させる、いわゆる「水攻め」を行った。	3. 大量の鉄砲を組織的に用い、馬防柵を築いて敵の突撃を防ぎながら攻撃した。	4. 大規模な艦隊を編成し、大筒（大砲）を用いて海上から敵の背後を突いた。
問3	戦国時代の交通と経済に関する記述として、織田信長が行った政策の背景や意図を説明したものとして適切なものはどれですか。当時の軍事・経済的な状況を踏まえて選びなさい。 (2022年 山口県公立入試 類似)			
	1. 農民の移動を厳しく制限し、土地に縛り付けることで年貢を確実に徴収しようとした。	2. 外国船が日本各地の港に自由に寄港できるよう、各地の検問をすべて撤廃した。	3. 物資の輸送や家臣との連絡を迅速にするため、道路整備とあわせて交通の障壁を取り除いた。	4. 有力な農民から武器を取り上げて反乱を抑え、農村の秩序を安定させようとした。
問4	太閤検地と刀狩が後の日本社会に与えた影響について、武士と農民の関係性から述べたものとして正しいものはどれですか。 (2023年 石川県公立入試 類似)			
	1. 武士と農民の身分の区別が明確になり、農民が武士へと昇格する機会が制限された	2. 武士が農村に住み続けて農業を管理する仕組みが強化され、都市化が抑制された	3. 農民が自らの土地を自由に売買できるようになり、武士の支配から独立した	4. 農民が自衛のために武器を持つことが奨励され、武士との協力関係が築かれた
問5	16世紀のヨーロッパでは、ローマ・カトリック教会の腐敗を批判し、信仰のあり方を問い直す大きな運動が起こりました。ドイツのルターが免罪符（贖宥状）の販売を批判したことから始まったこの運動の内容と影響について説明したものとして、最も適切なものはどれか。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)			
	1. カトリック教会の権威を高めるために、教皇の呼びかけで聖地エルサレムを奪還するための軍隊が派遣された。	2. ルターが聖書を信仰の唯一のよりどころとするよう説き、この動きはやがてプロテスタントと呼ばれる新教の誕生につながった。	3. ルネサンスの精神に基づき、キリスト教の教えを一切否定して、科学と理性のみを信じる世俗的な社会が形成された。	4. フランスにおいて、市民が絶対王政を倒して人権宣言を発表し、キリスト教を国教から除外する政治改革が行われた。
問6	11世紀末から始まった十字軍の遠征ののち、16世紀のヨーロッパではキリスト教の世界を大きく揺るがす出来事が相次ぎました。これらに関する出来事を、時期の早いものから順に正しく並べたものはどれですか。 (2015年 大分県公立入試 類似)			
	1. ルターによる宗教改革の開始 → イエズス会の結成 → 十字軍の結成	2. 十字軍の結成 → ルターによる宗教改革の開始 → イエズス会の結成	3. 十字軍の結成 → イエズス会の結成 → ルターによる宗教改革の開始	4. ルターによる宗教改革の開始 → 十字軍の結成 → イエズス会の結成
問7	織田信長が掲げた「天下布武」というスローガンが示す、彼の政治的な目的についての説明として最も適切なものはどれですか。 (2017年 鹿児島県公立入試 類似)			
	1. 幕府の法典を整備し、裁判を公平に行う基準を定めること	2. 仏教勢力と協力し、宗教的な権威を利用して民衆を統制すること	3. 全国の土地の広さや質を調査し、農民から確実に年貢を徴収すること	4. 武力によって全国を統一し、自らの権力によって日本を統治すること
問8	マゼランの船団が、ポルトガルが既に開拓していたアフリカ南端経由の東回り航路ではなく、あえて西回りの航路でアジアを目指した当時の背景として最も適切な説明はどれですか。 (2015年 大分県公立入試 類似)			
	1. 教皇子午線（トルデシヤス条約）により、スペインはアフリカ沿岸を通る航路の利用を一切禁止されていたため	2. 羅針盤の技術が未熟だったため、海岸線沿いに進む東回り航路よりも外洋を横断する方が安全だと考えられたため	3. 大西洋の西側に巨大な金銀の島が存在するという確実な地図が、スペイン王室に伝わっていたため	4. スペインがポルトガルの勢力圏を避けつつ、香辛料の産地であるアジアへの独自ルートを確保しようとしたため
問9	16世紀のドイツにおいて、神学者のルターがローマ教皇庁による「免罪符（贖宥状）」の販売を批判したことをきっかけに始まった運動を何といいますか。 (2022年 愛知県公立入試 類似)			
	1. ルネサンス	2. 大航海時代	3. 宗教改革	4. 十字軍
問10	当時の交流の様子を伝える資料には、西洋風の服装をした人々や、東南アジアを経由して日本に持ち込まれた珍しい動物が描かれています。この貿易によって日本にもたらされ、当時の文化や社会に影響を与えた要素の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2020年 神奈川県公立入試 類似)			
	1. イスラム教の伝播と、香辛料や綿布の栽培技術	2. 仏教の新しい宗派と、かな文字による文学の発達	3. 儒教の教えと、水墨画や寒天などの大陸文化	4. キリスト教の布教と、活版印刷術や時計などの西洋技術
問11	織田信長が天下統一事業の拠点として、琵琶湖の東岸に築いた城郭を何といいますか。近世における城郭建築の先駆けとなり、高くそびえる豪華な天守を備えて自身の権威を象徴した城の名称を選びなさい。 (2023年 徳島県公立入試 類似)			
	1. 安土城	2. 江戸城	3. 大阪城	4. 姫路城
問12	15世紀後半から始まった新航路の開拓において、当時のヨーロッパ諸国が、危険を冒してまでアジアへの直接航路を求めた主な目的として適切なものはどれですか。 (2022年 栃木県公立入試 類似)			
	1. イスラム教の聖地であるエルサレムを奪還するための軍事拠点を確保するため	2. アメリカ大陸で栽培が始まったジャガイモやトウモロコシをアジアへ輸出するため	3. 産業革命によって大量生産された綿織物を、アジアの広大な市場で販売するため	4. 肉の保存や調味料として極めて高価であった香辛料を、直接安く手に入れるため

答え合わせ・解説

問1	答え 1 南蛮貿易を通じて鉄砲や火薬などの軍事物資を調達し、天文学や医学などの新しい知識を取り入れるため。	戦国大名にとって、キリスト教の保護は南蛮貿易による利益を得るための重要な手段でした。貿易を通じて、戦いに不可欠な鉄砲や火薬を安定して入手できるだけでなく、医学や航海術といった高度な西洋知識を取り入れることが、勢力の拡大や領国経営において大きな利点となったためです。
問2	答え 3 大量の鉄砲を組織的に用い、馬防柵を築いて敵の突撃を防ぎながら攻撃した。	長篠の戦いでは、織田信長が大量の鉄砲を用意し、それを組織的に運用することで、当時無敵とされた武田の騎馬隊を圧倒しました。火縄銃の欠点である「次弾装填までの時間」を補うための工夫や、馬の突撃を止める柵の設置など、合理的な戦術が勝敗を分けました。
問3	答え 3 物資の輸送や家臣との連絡を迅速にするため、道路整備とあわせて交通の障壁を取り除いた。	信長は領国内の道づくりを積極的に進め、それまで各地の勢力が通行料を徴収するために設けていた関所を廃止しました。これにより、商人の自由な往来による経済の活性化だけでなく、戦時における軍隊の移動や家臣との迅速な情報伝達が可能になり、軍事面でも大きな利点を得ることができました。
問4	答え 1 武士と農民の身分の区別が明確になり、農民が武士へと昇格する機会が制限された	一連の政策によって「武士は城下町に住む統治者」「農民は村に住む生産者」という役割分担が徹底されました。これにより、戦国時代のように実力で身分を駆け上がる「下剋上」の風潮が収まり、社会構造が固定化されることとなりました。
問5	答え 2 ルターが聖書を信仰の唯一のよりどころとするよう説き、この動きはやがてプロテスタントと呼ばれる新教の誕生につながった。	16世紀、ドイツのルターは、教会が資金集めのために販売していた「免罪符（贖宥状）」を批判し、人間が救われるのは教会の儀式ではなく聖書に記された神の言葉を信じることのみであると主張しました。これが宗教改革の始まりであり、従来の旧教（カトリック）に対して新教（プロテスタント）が成立するきっかけとなりました。
問6	答え 2 十字軍の結成 → ルターによる宗教改革の開始 → イエズス会の結成	まず11世紀末に、聖地エルサレムの奪還を目指して十字軍が結成されました。その後、16世紀に入るとドイツのルターが教会のあり方を批判して聖書を重視する宗教改革を始めました。この宗教改革の広がりを受けて、カトリック教会側が勢力の立て直しと海外布教のために結成したのがイエズス会です。
問7	答え 4 武力によって全国を統一し、自らの権力によって日本を統治すること	「天下布武」の「布」には、広く行き渡らせる、あるいは敷くという意味があります。これは、単に武力で敵を倒すだけでなく、武士の力による新しい政治体制を日本全国に確立しようとする信長の統治構想を象徴しています。彼はこの方針のもと、室町幕府の将軍を追放し、中世的な権威に縛られない独自の政権運営を目指しました。
問8	答え 4 スペインがポルトガルの勢力圏を避けつつ、香辛料の産地であるアジアへの独自ルートを確保しようとしたため	大航海時代、高価な香辛料を求めて欧州諸国はアジアを目指しました。アフリカ南端を経由する東回り航路はポルトガルが独占していたため、後発のスペインは反対方向である西回りの航路を開拓することで、自国の利益を確保しようとしてしました。トルデシリャス条約は勢力圏を分けるものでしたが、未知の西回り航路にかけたのは経済的・政治的な対抗意識が背景にあります。
問9	答え 3 宗教改革	16世紀のドイツで、マルティン・ルターがローマ教皇庁による免罪符（罪の許しが得られるとして販売された証書）の販売を「95か条の論題」で批判したことが始まりです。この運動は、カトリック教会の権威を否定し、聖書を中心とした信仰を説くプロテスタント諸派を生み出すきっかけとなり、ヨーロッパの社会や政治に大きな影響を与えました。
問10	答え 4 キリスト教の布教と、活版印刷術や時計などの西洋技術	南蛮貿易に付随して、宣教師らによってキリスト教だけでなく、活版印刷術、時計、眼鏡、天文、医学などの西洋の知識や技術が日本に伝えられました。これらは「南蛮文化」と呼ばれ、当時の日本人の生活や世界観に大きな影響を与えましたが、後の江戸幕府による禁教政策によって厳しく制限されることとなります。
問11	答え 1 安土城	織田信長は、足利義昭を追放して室町幕府を滅ぼした後、天下統一に向けた拠点として近江国の琵琶湖東岸にこの城を築きました。それまでの戦いのための山城とは一線を画し、高い石垣の上に豪華な天守を構えるなど、視覚的に支配者の権威を示す新しい城のあり方を提示しました。この城を中心に展開された文化は、後の桃山文化の形成に大きな影響を与えています。
問12	答え 4 肉の保存や調味料として極めて高価であった香辛料を、直接安く手に入れるため	当時、コショウなどの香辛料は、アジアから陸路を経由して運ばれる間に多くの中間搾取を受け、ヨーロッパでは同じ重さの金と交換されるほど高価でした。そのため、海路を使って産地から直接買い付けることで、莫大な利益を得ようとする動きが強まりました。

問1	16世紀にポルトガルやスペインの船が日本に來航し、南蛮貿易が活化した歴史的背景として、最も適切な説明はどれですか。 （2017年 秋田県公立入試 類似）			
	1. モンゴル帝国の拡大によってシルクロードの安全が確保され、内陸經由での東西交流が容易になったこと。	2. 産業革命によって大量生産された綿製品を販売するため、ヨーロッパ諸国が東アジアに市場を求めたこと。	3. アメリカ合衆国の建国に伴い、太平洋を横断して捕鯨船の補給基地を確保する必要が生じたこと。	4. オスマン帝国の台頭により従来の地中海ルートが遮断され、ヨーロッパ諸国がアジアへの新航路を開拓したこと。
問2	1577年に織田信長が安土（滋賀県）に出した法令の中に、「安土の町を楽市とするので、座の特権を廃止し、諸々の税や労役を免除する」という内容がありました。信長がこのような政策を打ち出した背景にある考え方として、最も適切なものはどれですか。 （2022年 長野県公立入試 類似）			
	1. 家臣たちの行動を厳しく制限するための独自の法律を作り、領国支配を固める。	2. 特定の有力商人にのみ独占販売権を与え、その見返りに多額の税を納めさせる。	3. 商工業者の独占を排除し、自由な商売を認めることで城下町を繁栄させる。	4. 農村の土地の広さを正確に調査し、農民から安定して年貢を徴収する。
問3	戦国時代の出来事を時系列に整理した記述において、織田信長が1573年に行った、室町幕府を実質的に滅亡させることになった出来事はどれですか。 （2018年 香川県公立入試 類似）			
	1. 将軍である足利義昭を京都から追放した。	2. 小田原を本拠地とする北条氏を滅亡させた。	3. 朝廷や公家の統制を目的とした禁中並公家諸法度を制定した。	4. キリスト教の布教を公式に認めた。
問4	14世紀から16世紀にかけて、イタリアの都市から始まった文化運動について述べた文として、最も適切なものはどれですか。この運動は、中世の神を中心とする考え方に対し、古代ギリシャやローマの文化を復興させることで、人間性や個性を尊重しようとしたものです。 （2025年 茨城県公立入試 類似）			
	1. 絶対王政の時期に、王の権威を象徴するために豪華で装飾的な芸術様式が確立された。	2. 「文芸復興」とも呼ばれ、ボッティチエリなどの芸術家が人間中心主義に基づいた作品を残した。	3. 免罪符（贖罪状）の販売を批判したことをきっかけに、キリスト教の信仰のあり方を問い直した。	4. 科学的な思考を重んじ、理性の力によって社会の仕組みや不合理を改革しようとした。
問5	織田信長が安土城下で出した法令の要約において、「この場所を楽市とし、これまで存在した『座』の特権を廃止し、さまざまな税や労役を免除する」という主旨の内容が記されています。信長がこのような政策を行った主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 （2023年 群馬県公立入試 類似）			
	1. 城下町に住む人々を農業に専念させ、食料生産を安定させるため	2. 商工業者から高額な税を徴収し、全国統一に向けた軍事費を確保するため	3. 寺社や公家の勢力を強めることで、古い慣習に基づいた流通網を維持するため	4. 特権的な団体の独占権を排除して自由な取引を認め、商工業を発展させるため
問6	大西洋を横断する貿易の枠組みの中で、アフリカから南北アメリカの農場へ送り込まれた「奴隷」が果たした役割と、その背景にある歴史的事実について説明したものとして正しいものはどれですか。 （2025年 山梨県公立入試 類似）			
	1. 砂糖、コーヒー、綿花などの商品作物を安価に生産するための、強制的な労働力として利用された。	2. 大西洋貿易を主導するヨーロッパ諸国の軍隊において、植民地支配を維持するための兵士として雇用された。	3. アフリカと南北アメリカの間の文化交流を促進し、双方の農法を融合させるための開拓者として派遣された。	4. 工業化が進む南北アメリカの都市部において、高度な技術を持つ専門的な技能労働者として歓迎された。
問7	桃山文化では、城郭などの豪華な芸術が発展した一方で、千利休によって精神性を重視する「わび茶」が完成されました。この千利休が大成した「茶の湯（わび茶）」のあり方について述べた説明として、最も適切なものを選びなさい。 （2026年 埼玉県公立入試 類似）			
	1. 簡素で落ち着いた趣の中に、精神的な深みを見出そうとした。	2. 貸本屋などを通じて、一般の町人たちが娯楽として楽しむことを目的とした。	3. 派手な装飾を施した広い黄金の茶室で、大人数の宴会を催すことを重視した。	4. 高価な中国製の茶器を数多く並べ、自らの富を誇示することを目的とした。
問8	16世紀後半から17世紀初頭にかけて、豊臣秀吉は全国で「6尺3寸を1間（けん）」、「300歩を1反（たん）」とする共通の測量基準を導入し、土地の生産性を米の収穫量に換算する「石高（いしだか）」を定めました。このような一連の政策が、当時の社会に与えた影響として最も適切なものはどれですか。 （2022年 東京都公立入試 類似）			
	1. 複雑だった荘園領主などの権利関係が整理され、土地を実際に耕している農民が検地帳に登録されて年貢を納める仕組みが確立した。	2. 江戸幕府が成立する直前の出来事として、徳川家康が各藩の軍勢力を削ぐために、大名の領地における収穫量の報告を義務づけた。	3. 土地の価格に応じて税を現金で納める制度へと移行し、政府の安定した税収を確保するために全国で大規模な土地調査が行われた。	4. 古代の班田収授の法に基づき、戸籍に登録されたすべての人々に、身分に応じて一定の面積の口分田が再配分されるようになった。
問9	豊臣秀吉が全国各地で行った、百姓から刀や脇差、鉄砲などの武器を取り上げた「刀狩」の目的として、最も適切な説明はどれですか。 （2021年 熊本県公立入試 類似）			
	1. 一揆を未然に防ぎ、百姓を農作業に専念させるため	2. 海外への渡航を制限し、キリスト教の布教を抑えるため	3. 大名の勢力を抑えるために、城の無断修理を制限するため	4. 田畑の売買を禁止し、年貢の収入を安定させるため
問10	16世紀から17世紀にかけて、日本の石見銀山で産出された銀が果たした役割について、当時の国際情勢を踏まえた説明として最も適切なものを選んでください。 （2020年 熊本県公立入試 類似）			
	1. 銀は当時の日本にとって主要な輸入商品であり、見返りとして日本からは大量の茶や磁器が輸出された	2. 石見銀山の銀は、軍事同盟の証としてヨーロッパ諸国の王室へ直接贈呈され、外交交渉の主導権を握るために使われた	3. 産出された銀は主にポルトガルや中国（明）へ輸出され、世界中に流通して国際経済に大きな影響を与えた	4. 銀は国内の通貨不足を補うために、海外への輸出が厳しく制限され、すべて国内の金座で管理された
問11	16世紀後半、日本では足利義昭が将軍に就任するなど戦国時代の動乱が続いていましたが、この時代に世界で展開されていた「大航海時代」を象徴する出来事として、スペインの支援を受けた船団が人類史上初めて成し遂げたことは何ですか。 （2020年 愛知県公立入試 類似）			
	1. マゼランの船団による世界一周	2. モンゴル帝国による領土の最大化	3. ローマ帝国による地中海沿岸の統一	4. フットによる蒸気機関の改良

答え合わせ・解説

問1	答え 4 オスマン帝国の台頭により従来の地中海ルートが遮断され、ヨーロッパ諸国がアジアへの新航路を開拓したこと。	15世紀から16世紀にかけて、地中海の制海権をオスマン帝国が握ったことで、ヨーロッパ諸国は直接香辛料を手に入れるための海路を模索しました（大航海時代）。この新航路開拓の結果、ポルトガルやスペインがインドや東南アジアを経て東アジアに到達し、日本との南蛮貿易が成立しました。産業革命やアメリカの影響は18世紀以降の出来事であり、時代背景が異なります。
問2	答え 3 商工業者の独占を排除し、自由な商売を認めることで城下町を繁栄させる。	当時の商工業者は「座」を結成して販売を独占していましたが、これは新規参入を妨げ、町の発展を阻害する要因でもありました。信長はあえてこの既得権益を打ち破り、税の免除という優遇措置を与えることで、自由な経済活動を促進し、自分の本拠地である安土を経済の中心地にしようと考えました。
問3	答え 1 将軍である足利義昭を京都から追放した。	織田信長は、自らが擁立した第15代将軍・足利義昭と政策をめぐって激しく対立するようになりました。1573年に信長が義昭を京都から追放したことで、足利尊氏以来約240年続いた室町幕府は実質的に消滅しました。なお、北条氏の滅亡は豊臣秀吉によるものであり、禁中並公家諸法度は江戸幕府が定めた法度です。
問4	答え 2 「文芸復興」とも呼ばれ、ボッティチェリなどの芸術家が人間中心主義に基づいた作品を残した。	ルネサンスは、古代ギリシャ・ローマの古典文化を再生（復興）させることで、中世の教会中心の価値観から脱却し、人間のありのままの姿や個性を肯定する「人間中心主義（ヒューマニズム）」を基盤としました。ボッティチェリの『春』などは、この時代の精神を象徴する作品の一つです。
問5	答え 4 特権的な団体の独占権を排除して自由な取引を認め、商工業を発展させるため	中世の商業は「座」と呼ばれる特権団体が市場を独占し、その見返りとして寺社などに税を納める仕組みが主流でした。信長は安土城下などでこの「座」の特権を廃止し、市場の税（関銭など）を免除する「楽市・楽座」を実施しました。これにより、新興の商人が自由に商売を行える環境を整え、城下町の経済を活性化させることで、自身の経済基盤を強化しようしました。
問6	答え 1 砂糖、コーヒー、綿花などの商品作物を安価に生産するための、強制的な労働力として利用された。	当時の南北アメリカでは、ヨーロッパ向けの輸出作物であるサトウキビ、コーヒー、綿花などを大規模に栽培するプランテーションが発展していました。この経営を支えるため、大西洋貿易を通じてアフリカから連れてこられた人々が、人格を否定された「奴隷」として無報酬に近い状態で働かされました。これは歴史上、極めて深刻な人権侵害の事例として位置づけられています。
問7	答え 1 簡素で落ち着いた趣の中に、精神的な深みを見出そうとした。	千利休は大成させた「わび茶」は、豪華さを競うのではなく、簡素で静かな「わび」の境地を重んじるものでした。これは当時の武士たちの間で、厳しい戦乱の中で精神的な安らぎや修養を求める動きと結びつき、広く受け入れられました。富の誇示や派手な装飾を求める姿勢とは対照的な価値観を持っています。
問8	答え 1 複雑だった荘園領主などの権利関係が整理され、土地を実際に耕している農民が検地帳に登録されて年貢を納める仕組みが確立した。	豊臣秀吉が行った太閤検地は、それまでの複雑な荘園制を完全に崩壊させる役割を果たしました。一つの土地に対して複数の権利者がいた状態を解消し、実際に耕作している農民を「一地一作人」の原則で検地帳に登録しました。これにより、農民が直接、石高に応じた年貢を領主へ納める近代的な支配体制が築かれ、兵農分離も促進されることとなりました。
問9	答え 1 一揆を未然に防ぎ、百姓を農作業に専念させるため	豊臣秀吉は、百姓による一揆（武装蜂起）を防止し、耕作に集中させて年貢を確実に納めさせることを狙いました。この政策によって武士と百姓の身分的な区別が明確になる「兵農分離」が進むこととなりました。没収した武器は大仏建立の材料に使うという名目も掲げられました。
問10	答え 3 産出された銀は主にポルトガルや中国（明）へ輸出され、世界中に流通して国際経済に大きな影響を与えた	石見銀山で増産された銀は、日本の歴史だけでなく世界史においても重要な位置を占めています。当時、世界で流通する銀の約3分の1が日本産であったと言われる時期もあり、その多くが石見銀山によるものでした。この銀はポルトガル船による南蛮貿易や、中国との交易（生糸の購入など）の主要な決済手段として使用され、東アジアやヨーロッパを含む広範な経済圏を支えました。
問11	答え 1 マゼランの船団による世界一周	16世紀前半、スペインの支援を受けたマゼラン（マグリャンイス）の船団は、西回りでアジアを目指す航海に出発しました。マゼラン自身は途中のフィリピンで戦死しましたが、生き残った部下たちが1522年にスペインに帰還し、人類史上初の世界一周を達成しました。これは日本の室町幕府が滅亡に向かう時期と重なる、世界史上の大きな転換点です。

問1	戦国大名たちが、キリスト教の布教を許可してまでポルトガルやスペインとの貿易を積極的に推進した理由として、最も適切な説明はどれですか。 （2022年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 東南アジア諸国に日本独自の工芸品を輸出するための、中継拠点としてヨーロッパの城塞を築くため	2. 明の皇帝から「日本国王」の称号を得るための仲介を、ヨーロッパの宣教師に依頼するため	3. 鉄砲や火薬といった強力な武器を手手することで、戦国時代の争いにおいて軍事的な優位に立つため	4. 日本国内で不足していた金や銀を輸入し、貨幣制度を安定させることで領内の商業を活性化させるため
問2	日本の政治拠点の変遷とその特徴について述べた文として、歴史的事実に基づき最も適切なものを選択してください。 （2019年 東京都公立入試 類似）			
	1. 安土城は、大化の改新直後に律令体制を確立するための中心地として、奈良盆地の北端に築かれた。	2. 福原京は、織田信長が古い特権を持つ商人を排除し、自由に商売を行わせる楽市楽座を推進するために築かれた。	3. 平安京は、平城京において強大化した仏教勢力の政治介入を避けるため、鴨川と桂川に挟まれた土地に築かれた。	4. 平城京は、平清盛が日宋貿易の拡大を狙って、兵庫の港である大輪田泊に隣接する形で築かれた。
問3	16世紀にポルトガルが日本と行った南蛮貿易の背景や仕組みについて述べた文として、最も適切なものはどれですか。 （2018年 大阪府公立入試 類似）			
	1. 江戸幕府から朱印状を与えられた商人が中心となり、タイやベトナムなどの東南アジア諸国との間で展開された。	2. 鎖国体制が完成したあとも、長崎の出島において唯一のヨーロッパの窓口として貿易が継続された。	3. 明の皇帝に対して日本が朝貢する形をとり、倭寇と区別するために「勘合」と呼ばれる札が使用された。	4. カトリックの布教活動と密接に結びついており、日本からは銀が輸出され、中国産の生糸や火薬の原料などが輸入された。
問4	豊臣秀吉が、自らが築城を開始した大坂城を拠点として天下統一を進めていた時期の出来事について述べた次の文のうち、1587年に出された宣教師の国外退去を命じる法令の背景として正しいものはどれですか。 （2018年 和歌山県公立入試 類似）			
	1. 足利義昭を追放して室町幕府を滅亡させた直後であり、旧勢力と結びつくキリスト教を排除しなかったため	2. 後醍醐天皇の遺志を継ぐ勢力を抑え、南北朝の統一を成し遂げるための宗教的統制が必要だったため	3. 御成敗式目の内容を改訂し、武士がキリスト教を信仰することを全国的に禁止する制度を整えたため	4. 長崎がイエズス会領となっていたことや、日本人が奴隷として海外へ売られている実態を秀吉が知ったため
問5	戦国時代の1582年、九州の友宗宗麟、有馬晴信、大村純忠という3人のキリシタン大名が、4人の少年をローマ教皇のもとへ派遣した使節団の名称を次の中から選びなさい。 （2019年 埼玉県公立入試 類似）			
	1. 慶長遣欧使節	2. 遣隋使	3. 岩倉使節団	4. 天正遣欧少年使節
問6	1582年から始まった太閤検地と、その後の刀狩という2つの政策によって進められた「兵農分離」の説明として、最も適切なものはどれですか。 （2021年 茨城県公立入試 類似）			
	1. 農民に苗字を名乗ることや刀を持つことを許可する代わりに、全国の田畑の調査への協力を義務付けた。	2. 武士と農民の身分を一本化し、すべての国民が平等に土地を所有して武器を持つことができる仕組みを整えた。	3. 武士を農村に住まわせて農業に専念させる一方で、農民には軍役を課して兵士として登用する制度を確立した	4. 農民から武器を没収するとともに、検地によって耕作者を確定させることで、武士と農民の身分の区別を明確にした。
問7	16世紀の大航海時代に日本と最初に接触した国の一つであり、地理的にはヨーロッパのイベリア半島の西側に位置する国はどこですか。 （2025年 島根県公立入試 類似）			
	1. スペイン	2. オランダ	3. ポルトガル	4. イギリス
問8	16世紀にドイツで始まった宗教改革の背景と、その後のキリスト教の変化について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。 （2017年 大分県公立入試 類似）			
	1. カトリック教会が自ら改革を行うため、ルターを中心としてイエズス会が結成された。	2. 聖書中心主義が広まったことで、ローマ教皇はヨーロッパ全域に対する政治的な影響力をさらに強めた。	3. カルヴァンが免罪符の販売を批判したことで、ドイツを中心とした農民戦争が終結に向かった。	4. ルターがローマ教皇の権威を否定し、聖書を唯一の根拠とする信仰を説いたことで、プロテスタントが誕生した。
問9	豊臣秀吉が刀狩令を出して兵農分離を進めていた時代、文化面ではそれまでの仏教的な影響から離れ、現世的な豪華さが追求されました。この時期に制作された「屏風絵」の特徴を説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。 （2022年 愛媛県公立入試 類似）			
	1. 唐の文化の影響を強く受け、国際色豊かな仏教美術が中心となった。	2. 金箔をふんだんに使い、城の内部を飾るための華やかで壮大な作品が多く作られた。	3. 江戸の町人たちの日常生活や、人気のある歌舞伎役者が題材として描かれた。	4. 墨の一色のみを用いて、自然の風景を精神的に表現する手法が主流となった。
問10	安土桃山時代の城郭に関する説明として、この時代の政治背景や文化的な特徴を最も適切に表しているものはどれですか。 （2018年 熊本県公立入試 類似）			
	1. 公家の文化を継承し、寝殿造の建築様式を取り入れた優雅な外観が特徴である。	2. 海外との貿易を独占するため、長崎などの港に築かれたキリスト教文化の影響を受けた建物である。	3. 禅宗の精神を反映し、無駄を削ぎ落としたわび・さびを表現する建築が主流であった。	4. 大名の権威を誇示するため、壮大な天守や豪華な障壁画を備えた、軍事・政治の拠点となった。
問11	15世紀後半から始まった新航路の開拓において、当時のヨーロッパ諸国が、危険を冒してまでアジアへの直接航路を求めた主な目的として適切なものはどれですか。 （2022年 栃木県公立入試 類似）			
	1. イスラム教の聖地であるエルサレムを奪還するための軍事拠点を確保するため	2. アメリカ大陸で栽培が始まったジャガイモやトウモロコシをアジアへ輸出するため	3. 産業革命によって大量生産された綿織物を、アジアの広大な市場で販売するため	4. 肉の保存や調味料として極めて高価であった香辛料を、直接安く手に入れるため
問12	16世紀半ばから始まった、主にポルトガル人やスペイン人を相手に行われた貿易を何と呼びますか。 （2026年 岐阜県公立入試 類似）			
	1. オランダ貿易	2. 日明貿易	3. 日宋貿易	4. 南蛮貿易

答え合わせ・解説

問1	答え 3 鉄砲や火薬といった強力な武器を入手することで、戦国時代の争いにおいて軍事的な優位に立つため	当時の戦国大名にとって、領土を拡大し戦乱を勝ち抜くためには、最新兵器である鉄砲とその原料となる火薬を確保することが極めて重要でした。ポルトガルなどの商人はキリスト教の布教と貿易をセットで行っていたため、大名たちは軍事的な利益を得るために布教を認め、保護を与えました。中には自ら洗礼を受け、キリシタン大名となる者も現れました。
問2	答え 3 平安京は、平城京において強大化した仏教勢力の政治介入を避けるため、鴨川と桂川に挟まれた土地に築かれた。	桓武天皇は、奈良の平城京で大きな力を持っていた寺院勢力から政治を切り離すことを目的の一つとして、山背国（現在の京都府）への遷都を行いました。当初は長岡京が築されましたが、その後平安京へと移されています。平城京は奈良時代に律令体制の中心として築かれた都であり、大輪田泊に隣接する福原京は平安時代末期の平氏政権によるものです。また、楽市楽座が行われた安土城は戦国時代の織田信長による拠点です。
問3	答え 4 カトリックの布教活動と密接に結びついており、日本からは銀が輸出され、中国産の生糸や火薬の原料などが輸入された。	ポルトガルによる南蛮貿易は、キリスト教（カトリック）の布教と貿易の利益が一体となって進められました。ポルトガルの商人は布教を許可する大名（キリシタン大名など）と優先的に取引を行いました。当時の日本は世界有数の銀の産出国であり、銀を輸出する代わりに、当時の軍事技術に不可欠な鉄砲や火薬、さらに高級品である中国産の生糸などを入手していました。
問4	答え 4 長崎がイエズス会領となっていたことや、日本人が奴隷として海外へ売られている実態を秀吉が知ったため	九州平定を行っていた豊田秀吉は、長崎がイエズス会に寄進されて教会領になっていることや、日本人が奴隷として海外へ売られている実態を知り、強い危機感を抱きました。これを受け、キリスト教の布教が天下統一の妨げになると判断し、宣教師の国外退去を命じる「バテレン追放令」を発令しました。一方で、ポルトガルとの貿易（南蛮貿易）については、利益を重視して継続を認めました。
問5	答え 4 天正遣欧少年使節	九州のキリシタン大名が、イエズス会の宣教師ヴァリニャーノの勧めにより、ヨーロッパのキリスト教世界を直接見聞させ、また日本での布教を支援してもらう目的で派遣しました。1582年は織田信長が本能寺の変で倒れた年でもあります。
問6	答え 4 農民から武器を没収するとともに、検地によって耕作者を確定させることで、武士と農民の身分の区別を明確にした。	豊田秀吉は、太閤検地によって田畑の面積や収穫量を調査し、実際に耕作している農民を検地帳に登録して土地の所有権（耕作権）を認めました。これと並行して刀狩を行い、農民から武器を没収して一揆を防止しました。これらの政策を通じて、軍事に専念する武士と農業に専念する農民という役割が固定され、近世社会の基礎となる身分の区別が明確になりました。
問7	答え 3 ポルトガル	1543年に種子島へ鉄砲を伝えたのはポルトガル人です。この国はイベリア半島の西部に位置し、隣接するスペインとともに大航海時代の先駆けとなりました。日本との間では、キリスト教の布教を伴う南蛮貿易を展開しました。
問8	答え 4 ルターがローマ教皇の権威を否定し、聖書を唯一の根拠とする信仰を説いたことで、プロテスタントが誕生した。	ルターは、当時の教会の腐敗や形式化された儀式を批判し、キリスト教徒は聖書に立ち返るべきであると説きました。この動きは、従来のローマ・カトリック教会から分離した「抗議する者」を意味するプロテスタントと呼ばれる新しい勢力を生み出すこととなりました。選択肢にあるカルヴァンはスイスで改革を行った人物であり、イエズス会はカトリック側の立て直しのために結成された組織です。
問9	答え 2 金箔をふんだんに使い、城の内部を飾るための華やかで壮大な作品が多く作られた。	桃山文化は、大名が築いた城郭建築と密接に結びついています。城の内部を明るく、また自身の権威を誇示するために、金地（金箔）を用いた豪華な屏風絵や障壁画が数多く描かれました。狩野永徳による「唐獅子図屏風」などはその代表例です。これに対し、墨一色の表現は室町時代の水墨画、町人の生活を描いたものは江戸時代の文化の特徴です。
問10	答え 4 大名の権威を誇示するため、壮大な天守や豪華な障壁画を備えた、軍事・政治の拠点となった。	安土桃山時代の文化は、天下統一を目指す武士たちの気風を反映し、豪華で壮大なのが特徴です。城はそれまでの山城に代わり、平地や丘に築かれる平城・平山城へと移行しました。姫路城に代表されるように、高い天守は軍事的な防衛の要であるとともに、領主である大名の強力な支配力を民衆や他の大名に視覚的に示す政治的な象徴としての役割を持っていました。
問11	答え 4 肉の保存や調味料として極めて高価であった香辛料を、直接安く手に入れるため	当時、コショウなどの香辛料は、アジアから陸路を経由して運ばれる間に多くの中間搾取を受け、ヨーロッパでは同じ重さの金と交換されるほど高価でした。そのため、海路を使って産地から直接買い付けることで、莫大な利益を得ようとする動きが強まりました。
問12	答え 4 南蛮貿易	この貿易は、当時「南蛮人」と呼ばれたポルトガル人やスペイン人が、東南アジアの拠点を經由して日本に来航したことで始まりました。キリスト教の布教を伴うという、それまでのアジア近隣諸国との貿易にはなかった大きな特徴を持っています。